日本珍道具学会 編

ほとんど実用にならない暮しの道具

仰天珍道具事典 PART 1

カタログハウスの本



カタログハウス



「臨時女子トイレ」、「漬け物サンダル」、それに、「目薬用めがね」。ぼくが気にいったものだけでもいっぱいある。でも、いまこうやってくだらないと思って笑っているもののなかに、あとあと革命的な発明品になるものがあるかもしれないですね。（はらたいらさん）

カタログハウスの本

仰天珍道具事典 PART 1

ほとんど実用にならない暮しの道具

日本珍道具学会 編



カタログハウス

カタログハウスの本
仰天 珍道具事典 PART 1
日本珍道具学会 編

珍道具時代がやってきた！



カタログハウス

ISBN4-905943-01-9 C0076 P980E

定価980円（本体951円）



私がいちばんほしいのは、「チャックつきくちびる」と「無口人間用めがね」ですね。まわりのみんなも、『小沢さんにはぜひつけてほしい』っていってるわ。こういうものを一生懸命考えている人がいると思うとホッとする。とても貴族的な趣味だわね。（小沢遼子さん）

仰天珍道具事典 PART 1

日本珍道具学会 編

カタログハウスの本

カタログハウスの本

仰天珍道具事典 PART 1

日本珍道具学会 編

カタログハウスの本

仰天珍道具事典 PART 1

日本珍道具学会 編

カタログハウスの本

PART 1 目次

珍道具宣言・俗世から離れて、純粋無垢の知的世界で遊ぶ。・8

洗濯
サイクリング中乾燥器・12／歩行中洗濯器・16／風呂桶洗濯機・18／洗濯物乾燥ゴルフクラブ・20／雨天用物干し・22

おやつ
みかんむき親指・23／だんご繰り上げ器・24／アイスキャンデー受け・25

教育
眠気防止注目壁掛け・26／目玉シール・27／テレビの鍵・27／強制まぶた開々器・28／三日坊主用百年連用日記・29

育児
迷子防止キャップ・30／おっぱい哺乳びん・32

医療
花粉症用鼻栓・35／流水水まくら・36／鼻栓つきマスク・39／口つきマスク・39／外出用氷のう・40／目薬用めがね・42

雨具

台風用傘・44／ヘルメット傘・46／雨傘固定ベルト・48／傘のしずく受け器・49／中心傘・50

珍道具トークライブ

所ジョージさん

徹底的なくだらなさ、それが珍道具のエラさ。・51

テーブルウエア

食器いらずランチョンマット・56／スパゲティ用フォーク・59／電動回転フォーク・60／伸縮スプーン・61／スプーン・フォークばし・62／先だけフォーク・ナイフばし・63／万能ばし・63／めん類用はし・64／うどん食べ器・65／はし置き不要ばし・66／うどんすべりストッパー・68／ジャム・バター同時ナイフ・68／矯正ばし・69／ひとはだトックリ・69／湯船酒燗器・70／十徳手袋・72／猫舌用カバー・74／ラーメン用ロングヘアストッパー・75

ショッピング

ペット荷物運搬器・76／カタログ試着シール・79／鈎つきマウスピース・80

交通安全

携帯横断歩道・82／歩行者用夜光マスク・86／歩行者用バックミラー・87／ピカ下駄・87

ペット

猫の猫舌用さまし器・88／ペット用ダイエット茶わん・90／アリよけエサ皿・91

時計

目覚ましヘッドフォン・92／聴診器目覚まし時計・94／永久腕時計・96／流量可変水時計・96

珍道具トークライブ

小沢遼子さん

珍道具は貴族の趣味。発案者には称号を。・97

ずぼら用品

座ったまま歩ける椅子・102／開閉自在マスク・105／主人自動見送り器・106／ふすま開閉用足ノブ・109／寝っころがりテレビ・110／座ぶとんトロッコ・112／背中かき用Tシャツ・114／卓上睡眠台・116／孫の歯・118／スプリングアゴ・119／私設郵便ポスト・120／2分の1段差階段・122／ハンカチつきズボン・124／手ブレ防止カメラ・125／ロングファスナーつきズボン・125／ワンタッチ車輪・126／遠投用ゴミバコ・127

室内ばき

オールシーズン用スリッパ・128／両方向スリッパ・130／脱げないスリッパ・131／全方向スリッパ・131

事務用品

携帯事務机・132／十徳ネクタイ・136／指数計算器・138／2進法ソロバン・139／営業マン用万能ベルト・140／指サックはんこ・140

ティータイム

4取っ手カップ・142／三色コーヒーカップ・142／クチビルカップ・143／口中インスタント紅茶ネット・143／角砂糖コーヒー・143／電動茶せん・144／猫舌用きゅうす・144／二口きゅうす・145／二口同時きゅうす・145／えこひいききゅうす・145／カフェオレ用ストロー・146／カップル用シュガースプーン・146／砂糖つき使い捨てスプーン・146

珍道具トークライブ

はらたいらさん

珍道具のなかに、大発明が隠されている。・147

エコロジー用品

気分だけ合成洗剤・152／万年割りばし・155／4分の1花びん・156／手動扇風器・159／雨水集水傘・160／腕砂時計・162／クリーナースリッパ・163／ねんど石けん・163／ノンフロン空気ヘアスプレー・164／2分の1革靴・166／リングプルつきスプレー缶・167／半分トイレットペーパー・167／袖だけワイシャツ・168／森林浴マスク・169／4分の1割りばし・170／省資源マッチ・171／万年氷グラス・171／ソーラー懐中電灯・172／4分の1名刺・174／万年紙コップ・174

装身具

イヤリングキャッチネット・175／前方後方めがね・176／遠近両用めがね・178／無口人間用めがね・180／耳栓イヤリング・182／成金ガマロ・183／金太郎小銭入れ・183

化粧・美容

鏡つきヘアドライヤー・184／鏡つき扇風機・185／厚化粧用コテ・186／外出先つけ替えマニキュア・187／リップスタンプ・187

マナー

腕組み練習器・188／長電話防止器・190／チャックつきくちびる・192／口紅シール・193／女性用コーヒーカップ・193／足くずれ矯正座ぶとんカバー・194／姿勢矯正椅子・196／左きき矯正スプーン・フォーク・197／爪噛み防止爪・198／ポカロ告知器・199／ほおづえ防止手袋・200

■編集スタッフ
高橋　章
宮城健太・青野　聡・松木俊裕
谷合純子・吹留秀行・亀井敏江
鈴木治美・石高明子・秋山みゆき

■デザイン
下村啓介
原　成子・飯塚千夏子
■カメラ
刑部友康

ここに掲載された珍道具は、『通販生活』'85年23号から'92年114号に発表された作品に新作を加えたものです。

協力・ユーモア発明クラブ　☎03-3371-8811
／珍道具発案者の敬称は略しました。



珍道具宣言

俗世から離れて、純粋無垢の知的世界で遊ぶ。

日本珍道具学会　会長　川上賢司

苦笑、爆笑、失笑、哄笑、嘲笑と、この世のありとあらゆる笑いをぎっしりつめ込んだこの珍道具事典。いってみれば、これは笑いの万華鏡、笑いの玉手箱。ページをくるたびに、これまで経験したことのない、珍妙な笑いの世界が広がる。

はてさてこの奇妙きてれつなる珍道具、いったいどんなものかということになると、これがなかなかむずかしい。ただのおちゃらけ道具と思ったら大間違い。なかなかに奥の深い、知的営為の所産なのだ。ただ、正統派の発明品でないことだけはたしか。いわば、発明の鬼子のようなものか。



アイマスク　明るいところで寝よう、という発想が珍道具的だ。

川上賢司
日本珍道具学会　会長
昭和21年、奈良県生まれ。シナリオライター、イベントプランナー、雑誌編集などに携るマルチ人間。趣味のラジコン飛行機をつくる技術を生かして、珍道具のおもしろ世界にのめり込む。

遠い昔から、人間はそれこそいろんなものを発明してきた。ひとつの発明品が生まれるまでには、珍作、駄作、愚作、凡作と、数多くの試作品がつくられたにちがいない。同時に、いいもの、悪いもの、とんでもないものと、いろんなアイディアも寄せられたにちがいない。そんななかから、もっとも合理的で有効なものだけが採用されて今日ある発明品が生まれた。

ところがこの珍道具、ほんらいなら切り捨てられるべきアイディアから生まれた道具なのだ。なかには、一度だれかが考え、実用性がないということで陽の目をみなかった道具類もあるにちがいない。

もっとも、ちょっと身のまわりをみまわしてみても、珍道具まがいのものがたくさんある。たとえば、正座したまま座る椅子や懐中電灯のついた虫めがね、虫めがねのついたトゲ抜き、歩いているだけで床掃除ができるモップつきのスリッパ、明るいところで眠るためのアイマスクなど、なにげなく使っているもののなかに、珍道具と呼びたくなるようなものがたくさんある。そのどれもが、もっと便利にしたい、もっと合理的にならないかという願いから生まれたものばかり。では、これらのアイディア商品と珍道具とはどのようにちがうのか。

この本ではじめて珍道具に出会う人のために、そもそも珍道具とはどのよう



床掃除スリッパ　ほとんど珍道具、というアイディア商品。

なものなのかということに触れておきたい。まず、いちばん大切なのが〝ほとんど実用にならない〟道具だということ。この〝ほとんど〟というのがミソで、たとえどんなすばらしいアイディアであっても、それが実用になるようなものは、残念ながら珍道具失格ということになる。

いっぽう〝ほとんど実用にならない〟ということであるから、少しは実用にならないと、これまた珍道具失格ということになってしまう。だから、ただたんに笑わせたり、驚かせることだけを目的にしてつくられたユーモア商品やパーティーグッズのたぐいとはいっしょにしないでほしい。これ、珍道具のプライド。つまり、実用になるかならないかのスレスレのところを極めたものが正統派の珍道具ということになる。そんな意味では、この本のなかにも実用になりそうな珍道具があるのが残念といえば残念だ。

また、よく笑いを目的にしていると勘違いされるが、これも大間違い。笑いは結果として生まれてくるものであって、最初から笑いを目的としているのではない。あくまでも真摯な姿勢で、より便利な道具を追求する——これこそが正しい珍道具道のあり方なのだ。結果として笑いが生まれたり、より不便な道具になろうとも、それはいっこうにさしつかえない。



ルーペつきトゲ抜き　見るからに変だけど市販品だ。

またこの珍道具、暮しの道具でないといけない。一部の人間しか使わない、専門的な道具であってはいけない。だれもが理解でき、だれもが使える、いや使えそうなものでないと珍道具とは呼びたくない。さらに、発明品にはつきものの特許と実用新案。これも珍道具には関係ない。もともと〝ほとんど実用にならない〟道具なのだから、実用新案がとれるとは思えないが、かりにとれたとしたら、それはほかの発明品と同じように金儲けのための発明ということになってしまう。珍道具というのは、俗世から離れた、純粋、無垢、高潔、至高のものでなくてはならないのだ。ここに珍道具の貴族性がある。それとあとひとつ、どんなにすぐれたアイディアであっても、下ネタ作品だけは、遠慮させていただいている。あくまでも、紳士淑女の知的遊戯の場でありたい。

と、まあ、いろいろ七面倒くさいことを書いてみたけれど、ほんとうはこんなことはどうでもいいこと。珍道具はアナーキー、とにかく理屈ぬきで、いつでもどこでも何回でも楽しめるのがこの一冊だ。どうか苦しいとき、悲しいとき、イライラするときにもう一度ページをくっていただきたい。家庭の平和と明日への活力に、珍道具をぜひどうぞ。

洗濯

サイクリング中乾燥器



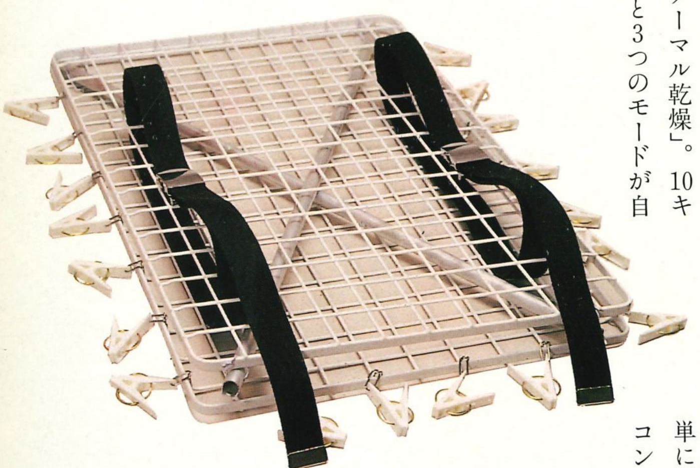
町中を走りまわっているだけで乾燥。雨天時は使えないのが残念。

洗濯物の乾燥機がほしいけれども、お金がない、置く場所がないなど、あきらめていた方に耳よりなおはなし。安価で場所をとらず、電気を使わないという強力な乾燥器が登場した。

背中に洗濯物をヒラヒラはためかせて、なにやらにぎにぎしく走りまわるこの姿こそ、なにを隠そうウワサのサイクリング中乾燥器。ランドセルのようにヒョイと背負って自転車に乗り、走るだ

けと操作はいたって簡単。洗濯物の乾燥の強弱の調節も可能で、時速20キロ以上で走れば「スピード乾燥」。15キロ前後なら「ノーマル乾燥」。10キロ以下なら「ゆっくり乾燥」と3つのモードが自転車のこぎ方を変えるだけで簡単に切りかえられる。ただ「スピード乾燥」のときはしっかり洗濯物をとめておかないと町中にくつ下やらパンツやらをばらまくハメになる。もちろん、これで毎日走っていれば、ご近所であなたを知らない人はいないほどの有名人にもなれる！

人力なので電気がいらず、しかも天然乾燥なので衣類も生地がいたまない。環境にも人にもやさしいすぐれものだ。簡単に折りたたむことができるので、コンパクトで収納場所もとらないのがたいへん便利。



自転車に乗らないときでも、外出するときにこれを背負って出かければ、雨が降らないかと心配をすることもない。また、下着ドロボウに盗まれる心配もなくなる。でも問題は、これに下着を干して街のなかを走りまわるのにはけっこう勇気がいることだ。それに乾燥機が必要な、肝心の雨の日には使えないのが欠点といえば欠点。（案・ホリグモ・正子）





歩行中洗濯器



歩きながら洗濯できる。運動不足解消にもうってつけ。

外を歩くのもただ歩くだけではもったいないという人にピッタリ。この洗濯器を足につければ、歩いているあいだに洗濯できるのだ。忙しくて休日しか洗濯する暇がない、ひとり暮しの独身者にはとくにおすすめ。洗剤と水、洗濯物をこれに入れて会社に向かえば、到着するころにはすっかり洗濯が終わっている。左足には洗剤がはいっており、右足ですすぎを行う二槽式。排水は付属のホースで足につけたまま行える。主婦の場合は家のなかを歩きまわっているうちに洗濯できるのが利点だ。それぞれ1.5リットル槽なので水と洗濯物を入れるとかなり重い。両足につけて歩くとけっこう運動になるから、シェイプアップ効果も期待できる。シーツ、ジーパンなどの大物洗い用には、大型の背負うタイプも用意。これでもう電気洗濯機は不要。でも、ほんとうにそこまでしたい？（案・川上賢司）

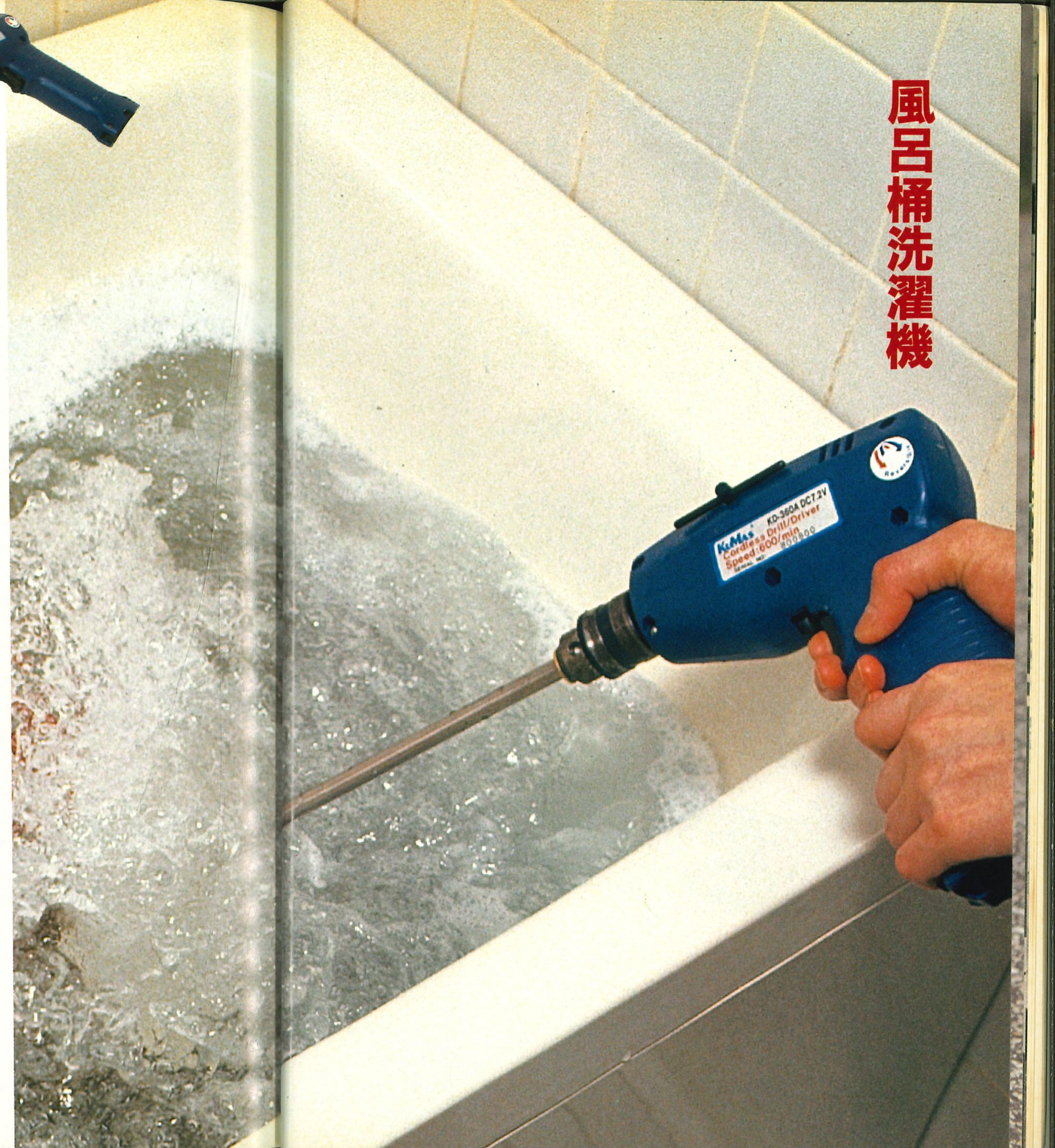




風呂桶洗濯機

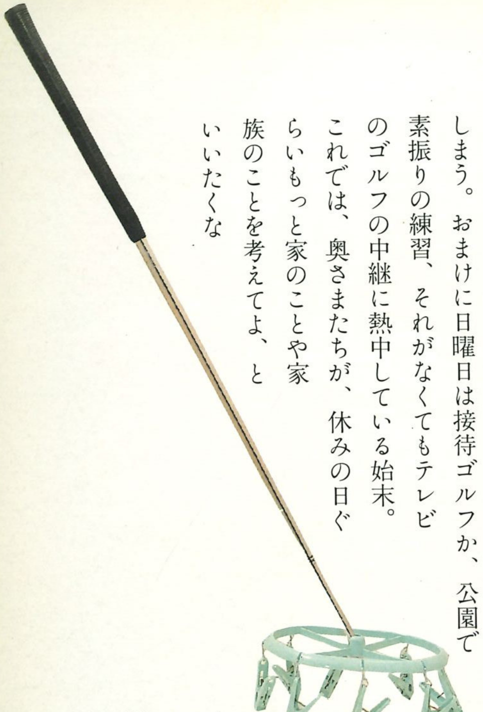
残り湯の再利用がグンと手軽に。でも、洗いすぎに注意！

　電気ドリルの先にプロペラをつけた、いたって簡単な構造だけれども、その威力はあなどれない。風呂桶に突っこむと、豪快な水流が巻き起こる。たちまち風呂桶が巨大な洗濯機に変身！というわけ。
　これなら、残り湯の再利用も、いちいちポンプで洗濯機に移しかえる手間がいらない。それに、風呂桶の大きさなので、いちどにたくさん洗えるのがうれしい。シーツなど大きなものまで家族ぶんいっぺんに洗えてしまう。調子にのって洗うと干す場所が足りなくなるほど。
　大型洗濯機ばやりの昨今とはいえ、わざわざ買いかえなくても、これさえあれば十分、といいたいところだけれど、使ってみるとどうしてもプロペラに洗濯物がからむ。おかげで服がボロボロ、なんてことになってしまった。（案・阿知波伸幸／飯塚保子／寺沢啓子）



洗濯物乾燥ゴルフクラブ

洗濯物が乾いて、ゴルフの腕もあがる。これで夫婦円満なら一石三鳥?

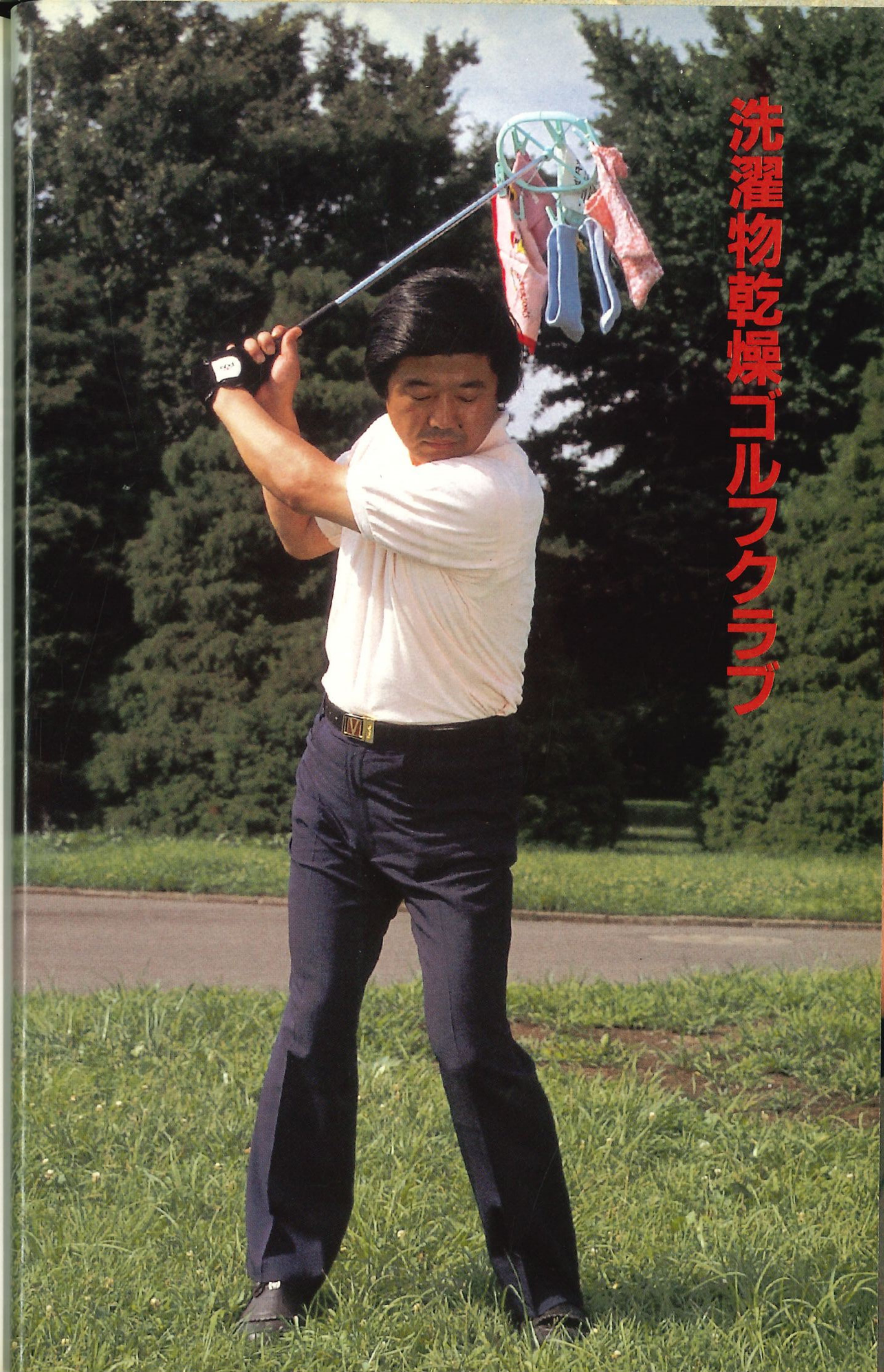


世のお父さん族は暇さえあればゴルフのことばかり考えている。場所を選ばず、素振りの練習をしているのはよく見かける光景だ。バス停でバスを待ちながらカサをひとふり。ホームで電車を待ちながらふたふり。長いものを持って立っていると、いつでもどこでもゴルフの練習がはじまってしまう。おまけに日曜日は接待ゴルフか、公園で素振りの練習、それがなくてもテレビのゴルフの中継に熱中している始末。これでは、奥さまたちが、休みの日ぐらいもっと家のことや家族のことを考えてよ、といいたくなるのもあたりまえ。

そんなにゴルフをしたいなら、いっそこんなクラブでスイングの練習をしてはいかが。クラブの先にプラスチック製の丸い物干しがついている。そこに洗濯物を吊してスイングすれば、電力不要の人力乾燥機になるというわけ。

たんに、素振りをするだけでは非生産的な行為だけれど、これなら主夫としてりっぱに家事をこなすことにもなり、家でも大きな顔でいられる。

天気のいい日に、日当たりのいいところでスイングすれば、洗濯物がすぐ乾くから奥さまも大助かり。ただ、せっかく洗濯したものを汚さないように注意したい。さらに、これで練習したからといって、ゴルフテクニックの向上には役に立たない。それどころか、じっさいにゴルフ場にいったとき、どうもクラブの先に洗濯物がついてないと調子が出ないなあ、ってなことになりかねない。(案・中畑俊夫)





雨天用物干し

一年中いつでもどんな天気でも、外に洗濯物を干せる強力物干し。

空を見上げると、どうも雲ゆきがあやしい。ひと雨きそう。洗濯物を干したいけれどもどうしよう、と梅雨どきになるといつも悩んでいる方ももう大丈夫。

この雨天用物干しさえあれば、1年365日、いつでもお天気を気にすることなく洗濯物を外に干すことができる。傘がついているので、たとえ雨が降っても、雪が降っても洗濯物が濡れることはない。だから、外出するときも安心して外に干していける。雨がつづくと部屋のなかが物干し場と化して、なおさらジメジメしていた家庭もこれでもう大丈夫だ。けれども、天気の悪い日は、外に干しても洗濯物は、やはり乾かないのが残念だ。(案・高橋柳)



おやつ

みかんむき親指

みかんの皮をむいても黄色くならず、手も汚れない!!

冬は、なんといってもコタツにはいって、みかんを食べながらテレビをみるのがよろしい。でも、皮をむいていると親指の先が黄色くなってみっともない。こればかりはどうすることもできなかった。ところが、このみかんむき親指をはめると、いくらむいても親指が黄色くならないのだ。また、堅い皮も楽にむける。たとえば栗をむくのにも重宝する。特殊ラバーの先にステンレス製の爪がついていて、耐久性も抜群。携帯にも便利で、女性ならば痴漢をこれでひっかいて撃退するという使い道もある。つねに持ち歩いていたい逸品だ。(案・中山容子/黒田紀子/石川大助)



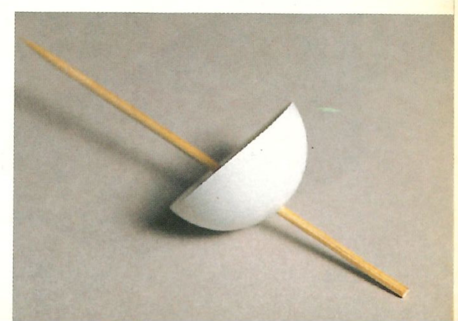


だんご繰り上げ器

串ものが上品にいただける。

串に刺しただんごは、はじめのひとつはだれでも品よくいただけるけれども、下のほうへいけばいくほどいただきにくくなる。最後のだんごのいただき方に、つい育ちの悪さが出てしまったりするから恐ろしい。このだんご繰り上げ器、串に通してだんごを押し上げながらいただけるので、最後までいただきやすいうえ、手も汚れない。なにより上品にいただけるのがうれしい。

ほかに、串かつ、焼き鳥など、串ものにはほとんど対応できるので、たいへん便利だ。（案・小寺啓子）





アイスキャンデー受け

最後のひと口までいただけるので、精神衛生上もよろしい。

夏の風物詩、棒つきアイスキャンデー。ところが、食べはじめはけっこう堅くてしっかりしているけれど、半分を越えたあたりから急に溶け方に加速度がついてくる。そして、最後のふた口くらいが緊張する瞬間だ。棒からはがれてボテッ……なんてくやしい思いをしたことも一度や二度ではないはず。

そんな思いをしなくてすむように、このアイスキャンデー受けを、ぜひお使いいただきたい。これならアイスキャンデーが棒から落ちても、溶け汁がたれても、もう安心だ。（案・飯田誠）

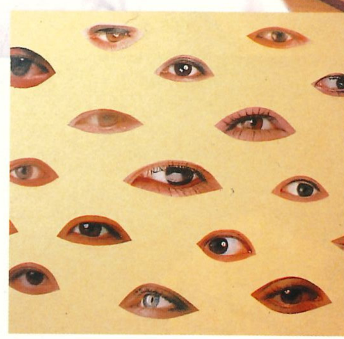




教育

眠気防止注目壁掛け

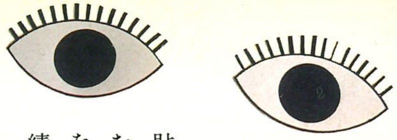
100個の目玉に見つめられたら、受験生の眠気も吹っ飛ぶ。



受験生を襲う夜ごとの睡魔。これにうち勝つにはもうこれしかない。老若男女の目玉が合計100個もならんでいる壁掛けだ。これだけたくさんの目にみつめられれば、さすがに、おちおち眠ってはいられない。この目玉たちが温かい眼差しに見えるか、白い目に見えるかは、本人の心がけ次第。

もし、これでも眠気に勝てないという人は、天井や壁一面にこれを貼ってしまえば、効果倍増。また、日ごろ影が薄いけれども、じつは目立ちたくてたまらないという人もこれがあれば、ひそかに自己顕示欲を満足させることができる。でも、そんな部屋で熟睡できるかな。（案・上田康子）





目玉シール

つい眠ってしまっても、起きているように見える不思議アイテム。

パッチリ見開いた目のシール。これをまぶたに貼っておけば、眠くて退屈な授業のときも、いねむりが先生にバレないのでたいへん便利だ。視線をそらさず熱心に聞き入っている姿に、先生が成績をあげてくれる！　かどうかまでの保証はない。

人と話す場合も、視線をそらすことがないので信用される。

また、自動車運転中や勤務中も、眠くなってきたときには、このシールをまぶたに貼っておけば眠っていることがバレない。ドライバーはこのシールを車内に常備しておきたい。（案・井口裕之）

テレビの鍵

子供にテレビを自由に使わせない方法。

かつてお母さんの口ぐせは「テレビばっかりみていないで勉強しなさい」だったが、すでに「ファミコンばかりやってないで……」に変わって久しい。まったく小学生のファミコン熱はますますエスカレートするばかり。それならいっそ鍵をかけてしまえばいい。これでは電源がはいらないので、賢い現代っ子もお手上げだ。鍵はお母さんがしっかり管理しておけばいい。でも、その鍵をなくすと悲惨。自分が見たい昼メロやワイドショーも見られなくなる。（案・舌崎朝子）





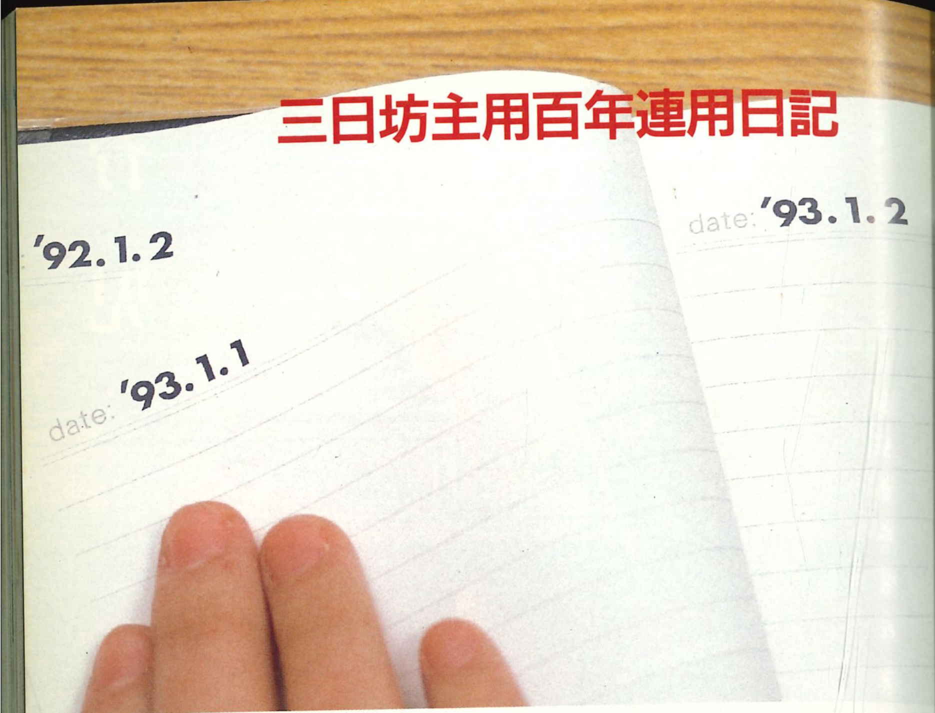

強制まぶた開々器

どんなに眠くても眠れない究極の受験生お助けグッズ。

もうこれしかない！　ってくらいの単純明快な受験生グッズをご紹介しよう。勉強中に眠くてどうしようもなくなったとき、重いまぶたを思い切りこじ開けてくれるのがこの強制まぶた開々器。頭にかぶった輪についている洗濯バサミでまぶたをはさみ、ゴムの力で強引に引っ張りあげる。これでもうけっしてまぶたは閉じない。最後の追い込みのときなど、体力気力ともに限界に達しているときこそ、威力を発揮する。

とはいえ、かなり痛そう。はたして勉強に集中できるのか疑問が残る。（案・草井雅彦）

三日坊主用百年連用日記



三日坊主の人なら生まれてから死ぬまで使える長期設計の日記。

元旦に、「今年こそは日記をつけよう」と決意しながら、毎年三日坊主で終わってしまう人のために考えられた日記帳。日付は、1992年1月1日、2日、3日とあるが、つぎのページはもう翌年の1月1日になっている。なんと毎年3ページずつしかない特別仕様の日記帳なのだ。

300ページあるので、三日坊主の人なら100年間ぶん。たいていの場合、これ1冊で一生涯使えるから、かなりお得。さらに毎年の年頭の決意をふりかえることも簡単にできる。毎年同じことを決意していたら、いかに進歩のない人生を送っているかが一目瞭然だ。（案・荒田宏二）

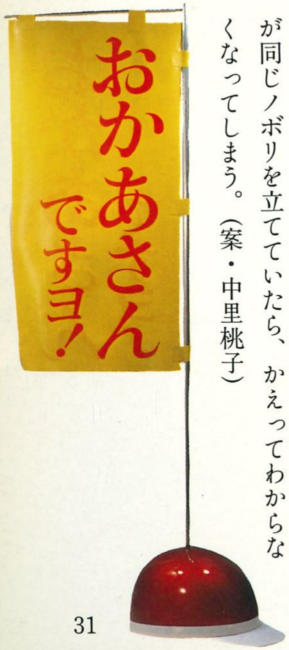


育児 迷子防止キャップ



デパート、遊園地などの人ごみでは、思いっきり目立つのが迷子防止の秘訣。

バーゲンシーズンのデパートで、決まってよく店内放送で流れるのが迷子のお知らせ。子供は視点が低く足が遅いので、バーゲン品に目移りして電光石火のごとく動きまわる母親をすぐに見失ってしまう。我にかえった母親が気づいたときには、人垣に埋もれて我が子の姿はどこへやら。かくして店内放送が流れるというのが、お決まりのパターンだ。そこでおすすめなのが、帽子の上に目印のノボリが立っている迷子防止キャップ。これさえかぶっていれば、バーゲン会場でも、超混雑の遊園地でも、めったなことでは子供が母親を見失うことはないし、たとえはぐれてもすぐに子供のほうで母親を見つけてくれる。けれども、みんなが同じノボリを立てていたら、かえってわからなくなってしまう。（案・中里桃子）





おっぱい哺乳びん



お父さんも、おっぱいを飲ませる〝母の喜び〟が体験できる。

家事は夫婦で分担というケースがあたりまえになりつつある昨今、妻が外で働いて夫が家で〝主夫〟に、という逆転夫婦も現実に。料理、洗濯、掃除とひととおり家事をこなす主夫。子育ても例外ではないけれども、さすがにいくらなんでも授乳という作業だけはどんな主夫にも体験できなかった。ところが、その夢をかなえてくれる哺乳びんが誕生。おっぱいの形をしているので、ごく自然な感じで赤ちゃんにミルクを飲ませてあげられる。これなら、男性も授乳の喜びが味わえるというわけだ。案外、これで母性にめざめてしまうかも。使い方は、ふつうの哺乳びんとかわらない。ただ、首からブラ下げて胸の位置にくるように調節するだけ。2個1組で容量も多いので外出時にも便利だ。

お母さんにとっても、赤ちゃんを連れて外出したとき、人前でおっぱいをださなくてもいいからうれしい。昔は、電車のなか、公園、待ち合い室などで平気でおっぱいをだして赤ちゃんに母乳をあげている光景は珍しくなかった。でも、いまではみんな恥ずかしいと思うのか、あまり見かけなくなってしまった。ところがこれを使えば、赤ちゃんとのスキンシップを保ちながらどうどうと授乳できるので、若いお母さんも心強い。

また、母乳の出ないお母さんもこれを使えば、母乳同様の授乳が体験できて、母としての喜びもひとしおでは？　赤ちゃんもきっと大喜びするにちがいない。（案・斉藤寛美／佐久間章／島範子／田中伸江）

医療

花粉症用鼻栓





活性炭フィルター採用の鼻栓が、イヤな花粉をシャットアウト。

毎年、スギ花粉が飛びかう季節になると憂うつになる花粉症の人にぜひ使っていただきたいのが、この鼻栓。なかに強力な活性炭フィルターを装備。空気中の花粉をもらさずキャッチしてくれる。これなら、つらい花粉症に悩まされることなく、いつも気分スッキリ。

花粉症とは無縁の人にも、イヤなにおいがするところや、口臭のきつい人とお話するときなどに使うことをおすすめする。バッグにしのばせておいて、必要なときにサッと取りだして装着できる手軽さがうれしい。（案・尾島郁美）

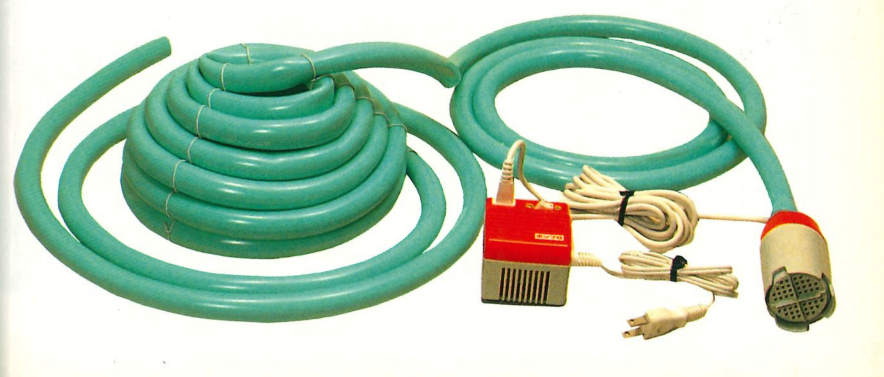
流水水まくら

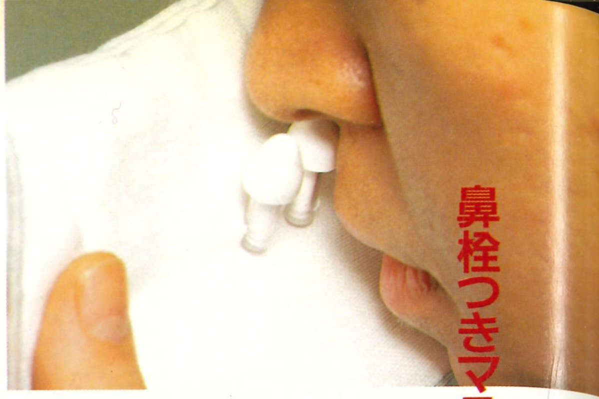


氷水の取りかえも不要。自動的に頭を冷やしてくれる水まくら。

カゼで熱をだして寝こんでしまい、頭を冷やしたいとき、濡らした冷たいタオルをおデコの上にのせるという方法が一般的。けれどもじっとしていないとすぐズリ落ちてしまうし、氷水で何回もタオルを冷やさなければならないから、かなりめんどう。水まくらという手もあるが、冷えるのは後頭部ばかりで、氷もすぐに補充しなければならないからこれもたいへんだ。そんなとき、この流水水まくらがとても便利。頭の形に巻かれたホースのなかを流れる冷たい水が、頭全体を均一に冷やしてくれる。水は循環しているあいだに冷えるから取りかえる必要もないし、使う量はバケツ一杯ぶんと、水のムダ使いにもならない。しかも頭から簡単にはずれたりしないからすぐに寝返りをうってタオルを落としたり、まくらから頭がずれてしまったりする幼いお子さんにも最適だ。

また、ひとり暮しの人が病気で寝こんでしまうと、病人と看病人の一人二役をやらなければならない。その点、この水まくらなら、だれの手もわずらわさずに頭を冷やせる。単身赴任のお父さんや、アパート暮しをしているお子さんにも、ぜひ送ってあげたい。病気のときに使うのはもちろん、腹をたてて頭に血がのぼったときや、頭がボーッとしていて仕事や勉強がはかどらないときにも効果があるかも。（案・木原健次／林睦枝）





鼻栓つきマスク

重い鼻カゼには鼻水で湿らないマスク。

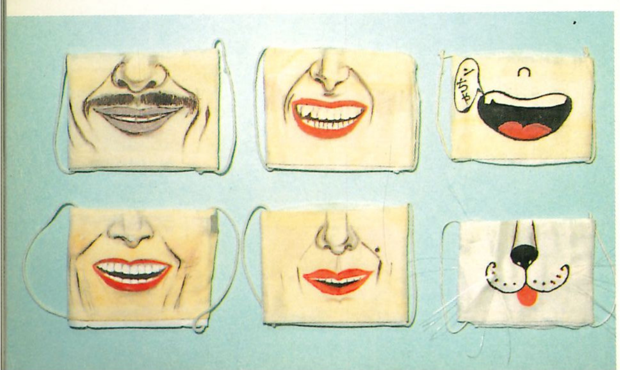
ひどいカゼになると、マスクの表面に鼻水がしみ、湿ったガーゼが口にあたって、とてもイヤなもの。このマスクなら、そんな不快な気分とは無縁。いつでも気持ちよく使用できる。マスクについている鼻栓が、流れ出る鼻水を完全にシャットアウト。ガーゼが鼻水で湿るのを防いでくれる。これならカゼをひいても気分爽快？　ただ鼻のなかに鼻水がどんどんたまっていくとどうなるのかがちょっと気になる。（案・石沢千弘）

口つきマスク

憂うつなカゼのときこそ、おしゃれなマスクで気分転換。

ひどいカゼにはマスクが必需品だけれど、どうもあの画一的な白いガーゼのマスクじゃもの足りない。たとえ病気のときでも個性を主張したい。

そんな人には、このマスクがぴったり。種類は豊富だから自分の好みのものが選べる。気分にあわせてつけかえるのもいい。こんな楽しいマスクをつけていれば気分もよくなること間違いなし！　病気でなくても着けたくなる。（案・ユーモア発明クラブ）



外出用氷のう



カゼで熱をだしてしまったら 外出中は、これで頭を冷やそう。

カゼをひいて熱があるときでも、外出しなければならないことがあるのが現代人。そんなとき、少しでも頭を冷やして早くカゼを治すために、カゼ薬といっしょに、この外出用氷のうをもって出かけることをおすすめしたい。

これなら町なかを歩いているとき、からだはだるくても、頭のほうは冷たくてスッキリ。キャスターつきで移動はラクラク。高熱で足もとがフラフラするときには、杖がわりにもなるから心強い。

とくに、ちょっと病気だからと、うかうか休んでいられないビジネスマンには最適。このまま外まわりもできてしまう。スリムな設計だから、町を歩いていてもオフィスのなかでも、そんなに場所を取らないし、見た目もなかなかスマート。得意先の相手に不快な印象をあたえることもなく、ふだんどおりの仕事をこなすことができる。これを会社に置けばたちまち社員の仕事の能率があがること間違いなし。とくに経営者には社員の数だけこの外出用氷のうを常備することをおすすめする。そうすれば、たとえカゼが大流行しても、会社はつねに１００パーセント力をだしきれる。

欠点というほどのことではないが、歩きながら氷のうをうまく頭にのせたままでいるにはかなり技術を要するなど、若干、改良の余地は残っている。また、ていねいに扱わないと、頭の上からいきなり氷水をかぶって、病気を悪化させてしまう恐れがあるので、取り扱いには、十分注意したい。

（案・山田佳子）

目薬用めがね





これをかければ、目薬が確実に目にはいる。

目薬をさすのは簡単そうでも、なかなかむずかしい。目を思い切り大きくあけて、神経を集中させ、狙いを定めて落としているはずなのに、なかなかうまくはいらず目薬をムダにしてしまう。製薬会社がわざとそういう仕組みにして、目薬を浪費させているのではないかと疑いたくなるほどだ。

でも、この目薬用めがねをかければ、そんなことはなくなる。めがねの左右のレンズに穴をあけ、そこに、じょうごをつけたという大胆なデザインの画期的商品だ。これなら、目より何倍も大きいじょうごに目薬を落とせばいいから、よほど不器用な人でないかぎり命中率は100パーセント。これでもう、目薬をムダにすることもない。子供でも、ひとりで上手にさすことができる。

ただ、目薬がじょうごを通過して、目にはいるまでにちょっと時間がかかるから、それまでこの格好でじっと待っていなくてはならない。（案・石原聖子／西井克英）

雨具

台風用傘



台風の日には、強風に負けないこんな傘がほしい。

雨風が強い台風の日は家に閉じこもっていたいけれど、出かけなければならないときもある。そんなときは傘をさして出かけてもほとんど無意味。四方から交互に攻めたてる強風にあおられ、雨がほとんど真横から降ってくる状態では、傘をさすのもままならない。風で傘が裏返るくらいならまだいい。うかうかしていると傘を手からもぎ取られかねない。

そこで登場する台風用傘。傘をさしている本人が飛ばされるような強力な台風がこないかぎり大丈夫というツワモノだ。ふつうの傘のように布を張らず、ネットを張ってある。これなら風はネットを素通りするから、強風のなかで傘に振りまわされたり、傘が壊れてしまうこともない。ただし、雨も素通りするから、傘として使うにはやや不便なところがある。雨に濡れるのがどうしてもいやな人はこの傘を高速で回転させて、雨をさえぎるしかない。（案・谷合純子）



ヘルメット傘

傘をさしていても、両手が自由に使える。

たくさん買い物をして帰らなければいけないときに、雨がザーザーと降ってたらガッカリ。片手は傘を持つ手としてふさがってしまうから、もういっぽうの手で重い荷物を全部持たなければならないからだ。2本しかない手のうちの1本を傘を持つためだけに使ってしまってはもったいない。というワケで、傘はこのようにさせば合理的。ヘルメットに傘をつけてしまったので、両手はまったくの自由。これで、買い物も楽になる。

ただし、頭に避雷針がついているみたいなものなので雷に気をつけなければならないし、強い風が吹くと不安定になるから注意が必要だ。使用前に天気予報を確かめてから使いたい。

それにしても、この傘、さしているときはほんとうに便利だけれど、たたむときはどうやったらいいんだろう？　（案・小島百合）





傘のしずく受け器

これで、雨のしずくで屋内を濡らすことはない。

雨の日にデパートやスーパーの入り口に置いてある傘を入れるビニール袋などはかなりの消費量になるから、資源の有効利用を考えると、なんとか使わない方法を考えたいもの。

そこで、みんなが傘の先にこれをつければ、問題は解決だ。傘をたたんで持ったときに落ちる雨のしずくがお椀型のしずく受け器にたまるから、しずくをポタポタと落とさないですむ。外出先だけでなく、家の玄関先を雨水で汚すこともない。でも、もし傘を倒してしまうと、たまった雨水がいちどにこぼれてしまうから気をつけたい。（案・杉野久美／大向謙一）





雨傘固定ベルト

手持ちの傘にセットすれば、両手が自由に使える。



雨の日に、大きな荷物を持って歩くときに便利な道具をもうひとつ。こちらは、ベルトで頭に傘を固定するタイプだ。手持ちの傘にセットして使えるから、ご家庭にひとつ用意しておくととても重宝する。雨の日には家族で奪い合いになるかも。

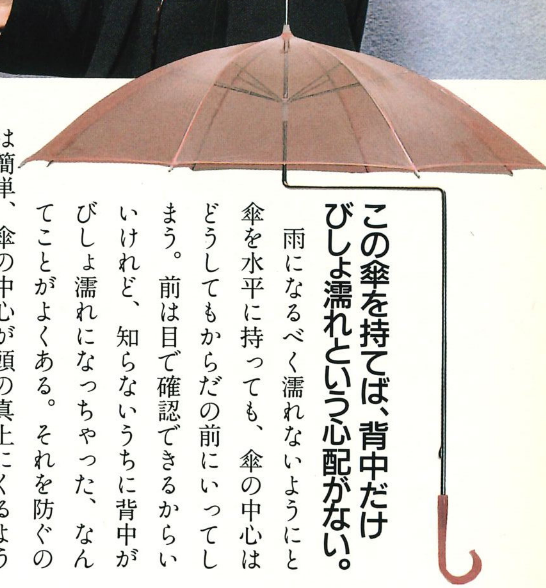
ただ、これをさすにはちょっとしたコツがいりそう。どうしても傘が後ろに傾きがちになるのでからだの前面がズブ濡れになりやすい。それならばと傘の柄を背中にまわすと今度は傘がじゃまで前が見えない。それと、かつらを使用している人は、ボーッと歩いていると傘ごとかつらを飛ばされることもありうるので天気の悪い日に使うときには用心したい。（案・中西輝）



中心傘

この傘を持てば、背中だけびしょ濡れという心配がない。

雨になるべく濡れないようにと傘を水平に持っても、傘の中心はどうしてもからだの前にいってしまう。前は目で確認できるからいいけれど、知らないうちに背中がびしょ濡れになっちゃった、なんてことがよくある。それを防ぐのは簡単、傘の中心が頭の真上にくるようにすればいい。後ろだけグショグショに濡れるなんていうことはない。ただ、この傘、たためないのが欠点といえば欠点だ。それに、後ろがかなり重いので、バランスを取って歩くにはかなり熟練が必要かも。（案・大村正之／守屋みなみ）



GEORGE TOKORO

珍道具トークライブ



徹底的なくだらなさ、それが珍道具のエラさ。

所ジョージさん

「レトルト絞り器」はゴージャスにつくりたい。

珍道具って、道具というよりかコントとかギャグ、漫画みたいなもんだよね。腹の底から無条件で笑えるっていう、こういうジャンルの笑いは最近減ってきているからね。楽しいですよ、バカバカしいっていうか。でも、いくら使い道のない道具だからといっても、まったく使えないものっていうのはつまらない。ほんとうはラクしたくてつくったんだけれど、ちょっとちがう方向で苦労しなきゃならないっていう、そのへんの微妙さがあるものが私は好きですね。

たとえば「ボール拾いバット」。実用性がありますよね。ただ、バットとしての形とか、そういう部分でべつの我慢をしなきゃいけない。そのへんのかねあ



聴診器目覚まし時計(PART 1　94ページ)

いがおもしろいですよ。「十徳ネクタイ」も便利なんだけど、ただ裏返ったときに恥ずかしいというか、いつも正面向けてなきゃいけない。そこにすごく気を使ったりして。そんな思いするんだったら、バッグに入れとけ(笑)。でもそういうところがくだらなくていいですよね。

実用的だなと思ったのが、「最後のひと口カレー皿」。これは使えるかもしれないって思ったけど、ただお皿が重ねられないっていう欠点がある。あと、実用面で気に入ったのが「レトルト絞り器」。こんなので絞ったレトルト食品だったら、残り物とさほど変わらないんじゃないかってのはあるけど(笑)、このせこさはいいよね。ビンボーな家に置いたらほんとうに悲しくなるから、裕福な家に置いてほしい(笑)、うんとゴージャスにして。台座なんか大理石で、彫金がしてあるようなすごいもので、三十何万円もするようなやつだといいね。その家にきたお客さんには豪華なオブジェにしか見えなくて、で、じつは「レトルト絞り器」だったという、その落差を楽しむのもおもしろいんじゃないかな。



レトルト絞り器　ローラーで中身を最後の1滴まで絞りだせる。(PART 2　52ページ)

「テレビの鍵」は感動モノ、奥が深いよね。

私がいちばん感心……というより感動、もう賞をあげちゃいたいくらい、すごいと思ったのは、「テレビの鍵」。これはいいですよ、非常にいいと思うな。いまって電気代が安いから子供なんかでも平気で電気使うようになってるでしょ。簡単に使えるから電気のありがたみがわかってない。で、これでテレビの電源のところに鍵かけちゃうの。そうすれば、電気のありがたみがわかるようになるんじゃないかな。そういった意味ではこの作品は簡単なようで奥が深い。立派だよ、電気をもったいながろうってのは。これ、笑えなかったもん、私は感動しちゃって。こういうのに気がつかなきゃ。うん、えらい、基本だな、珍道具の。しかも簡単だもんな。ふつうだったらあいだにタイマーがあって、タイマーに鍵がつくようになってたりするんだけど、プラグにそのままつけちゃうっていうのは単純でいい。べつにこんなものはさ、錠前じゃなくてもどんな鍵でも間に合うんだろうけどさ、どうどうと「テレビの鍵」っていっちゃうところがすごいよね。

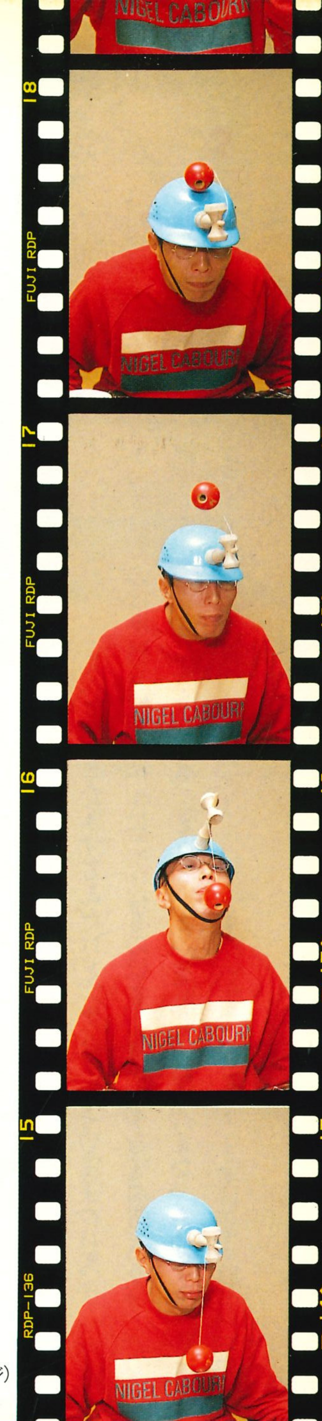


流水水まくら　水が流れつづける究極の水まくら。（PART I　36ページ）

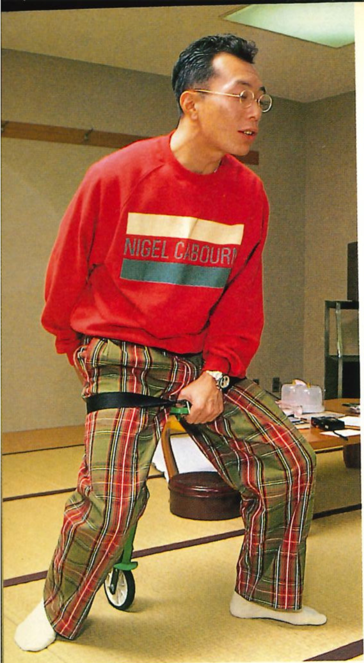
反対にすごく凝った作品で好きだったのが「流水水まくら」。これってラジエーターで動いてるんでしょ？　えらいよ。でもこの形がくだらなくていいよね。ほんとうに使ったら不快感しかないだろうけど、バカバカしくて好きだな。

　こういう珍道具って、その道具自体もおもしろいけど、それを考え出した人のおもしろさってのもあるよね。どういう考えでこんなもの浮かんだんだろうって。まあ、だいたい発明品つくるような奴は横着者だよね、だいたい。ラクしようと思ってつくるんだから。珍道具はラクできるものをつくって、それをべつの部分で役に立たない方向へもっていかなきゃならない。そういう意味ではすごく奥の深いものかもしれないね。

　こういった珍道具があふれている家に遊びにいったら楽しいだろうな。でも、そのものがずばり置いてあって、いきなり笑ったりするものじゃなくて、ちょっと疑問に思うようなものがいいな。生活の風景を崩さないさりげないものというか。で、タネ証しすると、ほらじつはこんなにくだらないものだよっていうのがたくさんあって。そんなものはだれも買わないよっていうものがあればあるほど、裕福なわけじゃない、心が広いっていう意味で。私がひとつ考えた珍道具があって、蛍光燈とかの部屋の照明。丸いライトがふたつあって、でもビンボーくさくひとつしかつかない。で、つかないライトのほうはじつはとってもやわらかくて、ビーっと伸びてロウソクになるという(笑)。ほら、これなら停電とかの緊急用にいいでしょ。そういうくだらないものがいっぱいあふれていて、まるでからくり屋敷みたいな家って楽しいだろうし、幸せな家庭だろうなと思うね。



ケン玉ヘルメット
（PART2　202ページ）



PROFILE
ところ・じょうじ

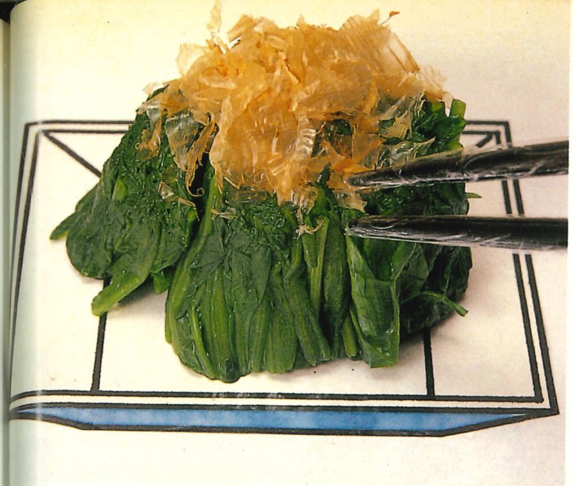
本職はシンガー・ソングライター。多芸多才のタレントとしてテレビなどで縦横無尽の大活躍中。趣味は、モデルガン。著書多数。

本文中の「ボール拾いバット」「最後のひと口カレー皿」「レトルト絞り器」はPART 2 掲載。

テーブルウエア

食器いらずランチョンマット



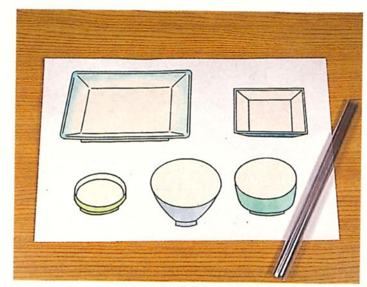


これさえあれば、ほかに食器は不要。洗う手間もいらない究極のマット。

三度〳〵、食事のたびごとに食器をだして、使って、洗って、しまってと繰り返すのはとてもめんどうくさい。そこで登場のこのランチョンマット。食器の絵が描いてあるので、ラップなど透明なものを敷いてそのうえに、ごはん、煮物、焼き魚などを盛り合わせ、そのままいただく。

食べ終わったら、うえのラップだけを丸めて捨てればいい。おはしにもラップを巻いておけば、こちらもラップを捨てるだけ。洗う手間がいらず、洗剤を使わないから環境汚染にもならない。もちろん食器もいらない。食器戸棚もいらなければ、たくさんの食器をそろえておかなくても、このマットなら和食、洋食、中華用の3枚もあれば十分。これはもう、ただのものぐさではない、画期的な発明だ。

ただし、おみそ汁などの汁ものはどうやっていただけばいいのかがちょっと問題。ソースやしょう油、ドレッシングをかけるときどうするかも懸念される。また、洋食の場合、ナイフを使うとランチョンマットごと切れてしまう可能性もある。けれども、これだけ便利なのだから多少の欠点には目をつぶりたい。（案・中里桃子）





スパゲティをいただくときにかかせないこの一本。



おとなにも子供にも人気のあるスパゲティ。でも、はしを使うのならいざ知らず、あの長いスパゲティをフォークだけでいただくのは非常に不合理だと憤りを覚える人もいる。そんな声におこたえして登場したのが、このスパゲティ用フォーク。ご覧のようにたくさんの突起が出ているので、このフォークだけでラクラクとスパゲティをすくうことができる。もちろん皿やスプーンの上でグルグルと巻き取るようなめんどうくさいことは、その日から不要になる。

ただ、このフォーク、性能はもうしぶんないけれども、口のなかにいれたとき、非常に食べにくいのが唯一の難点だ。（案・猿渡温美）



電動回転フォーク



自動的に回転し、巻き取るから、スパゲティも楽に食べられる。

まったくスパゲティを巻くなんて、だれが考えたんだ！　と怒る気持ちはわかるが、すくって食べるのはよけいにむずかしい。そこでなんとかして巻きつける方法は……と柔軟な発想から生まれたのがこのフォーク。

スイッチを入れるとフォークの先がクルクルまわり、自動的にスパゲティを巻き取ってくれる。単3乾電池2個使用なので、持った感じも軽くて使いやすい。先だけはずして洗うこともできる。

ただし、あまりに調子よく巻いてしまうので、スパゲティのお皿に突っ込むと、そのまま全部巻きとって巨大なスパゲティのかたまりができてしまう。（案・加藤誠司）



伸縮スプーン



あと、もうちょっと……の思いが、スプーンの柄を伸ばした。

ビンの底に残ったものをかきだしたいとき、ふつうのスプーンでは届かずにくやしい思いをすることが多い。そんなときは、この伸縮スプーンを使うととても便利。ステンレス製で、ラジオのロッドアンテナのように長さ11センチから23センチまで引き出して伸ばすことができ、どんなに深いビンの底にも届く。でも、いざかきだそうとすると底にあたってどんどん縮んでしまう。（案・谷本薫子）





先だけフォーク・ナイフばし

これ1セットあれば、和食、洋食思いのまま。

和食をいただいてるときでもナイフやフォークを使ったほうが便利な場合がある。そんなとき、これをおはしの先に差しこめばナイフとフォークに早がわり。洋食だって、これさえあればおはし一膳でいただけるけれども、いちいちつけかえるのがちょっとばかりめんどうといえばめんどう。（案・中野芳夫）

万能ばし

回転させて使うだけで、正しい食事のマナーが身につく。

和洋折衷とはいえ、日本の大半の家庭は、すべての料理をおはしで食べている。いくらおはしがすぐれていても、それでは子供の教育上よろしくない。

そこで、おはしの頭にフォークとスプーンがついているこの万能ばしなら、半回転させるだけで世界中の料理が正しいマナーでいただける。（案・新川茂）



スプーン・フォークばし







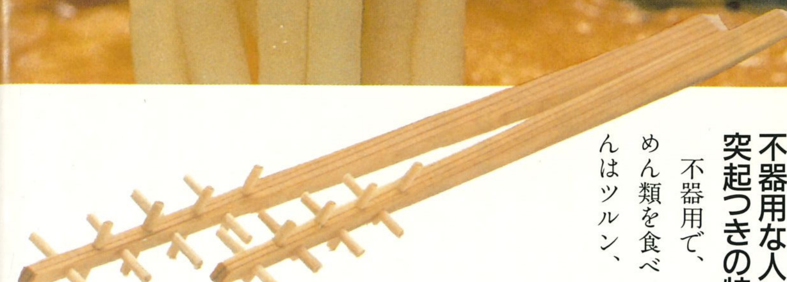
和食器と洋食器の機能がみごとにドッキングした傑作。

和洋折衷のメニューがならぶのが、日本の家庭の食卓。でも、おはしとフォークとスプーンをならべて使いわけるのはとてもめんどう。

そこで考えられた便利なおはしがこれだ。先端にスプーンとフォークがついている。ツルツルすべるイモの煮っころがしなどは、ブスっとフォークばしを刺せばいただきやすく、器の外まで追いまわすような失態はなくなる。また、スープなどをいただくときは、スプーンばしを使ってはさむようにすれば音をたてずにすくえて上品だ。フォークやスプーンの部分は2分割しているので、もちろんおはしとしても使える。ただし、スプーンばしで食べものをはさんでいただこうとすると、口に入れづらく、フォークばしは、うっかりすると口のまわりを刺してしまうので注意が必要だ。（案・宮下敦子）



めん類用はし



不器用な人のために考案された、突起つきの特別仕様。

　不器用で、おはしをきちんと使えない人が、めん類を食べるのはたいへん。とくにおうどんはツルン、ツルンとすべってばかりでなかなか口まで運べない。

　そこでおすすめなのが、このめん類用はし。先端に十字形の突起がたくさんついているので、どんなに不器用な人でもしっかりうどんをつかむことができる。外国の方や、まだうまくはしを使えない子供でも使える。ただし、おうどんは上手につかめるが、突起がじゃましてうまく口にはいらないのが難点といえば難点。おまけにごはんを食べようとするとかえってうまくつかめずに苦労する。しかし、あのつかみにくいおうどんがつかめるのだから、これくらいの欠点はがまんできるだろう。（案・川上賢司）



うどん食べ器

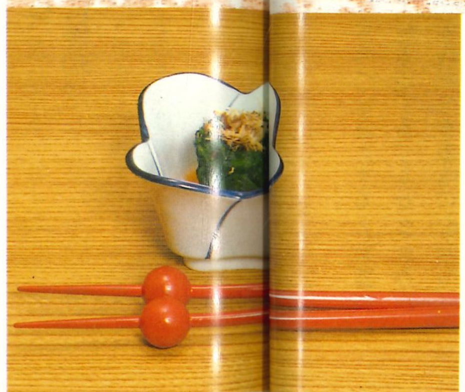
うどんの国際的普及に貢献！ これでだれでも、おいしくいただける。

　おはしをうまく使いこなせないひとにとっては、うどんを途中で切るのは至難のワザ。おはしにはさんだら最後、全部口に入れなくてはならない。

　そこで、うどんをもっと食べやすくできないかと考えられたのが、このうどん食べ器。うどんすくいでうどんをひっかけてすくいあげ、左手にもったハサミで口に入れるのに都合のいいところで切る。すくう・切る・食べるの要領でテンポよく食べられる。（案・林家木久蔵）

はし置き不要ばし







完全無欠のおはしという様式に、あらたに機能性が加わった。

おはしは、なにをいただくときにも使えて便利だけれども、いちいちはし置きを用意するのはめんどうだ。かといって、食器に渡したり、お皿にかけるのも、スベリ落ちたりして見苦しい。はし置きにおはしを休めるのも、和食をいただくときならではの様式美。上品で優美な仕草のひとつなのだから。

そこで、なんとかおはしとはし置きを機能的にできないものかと研究した結果、究極ともいえるおはしとはし置きが一体化したアイディアが登場した。はしの途中が「く」の字に曲がり、器のフチに引っかけられるようになっているタイプと、玉がついていて食卓のどこにでも置けるタイプの2種。これなら、手軽におはしを置けるし、なによりはし置きを用意しなくてすむので、配膳の手間がはぶける。毎食のしたくに忙しい家庭の主婦は大助かりだ。

将来は割りばしに展開されることも考えられる。そうなれば、宴会の多い日本料理店や旅館などでもひっぱりだこになること間違いなし。懐石料理にも必須のアイテムになるかも。

ただし、このおはし、置きやすいのはいいが、ものがはさみにくく、食べにくいのがちょっと難点。（案・菅るみ子／黒沢直道）



うどんすべりストッパー

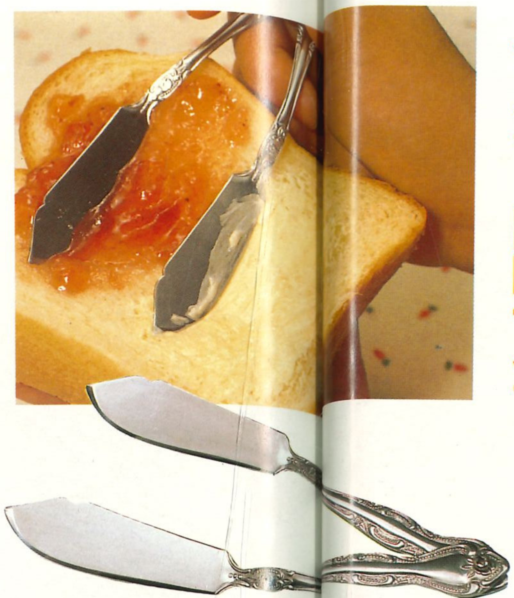
ツルツルすべってはさめない、塗りばしの悩みを解消。

食堂などでおうどんをいただこうとしたら、塗りばししか置いてなかった。さあ、どうしよう。これではツルツルすべって、なかなかおうどんは口までとどかない。

そんなとき、このストッパーを持っていればもう困らない。これをおはしの先に通せば、おうどんがうんとはさみやすくなる。

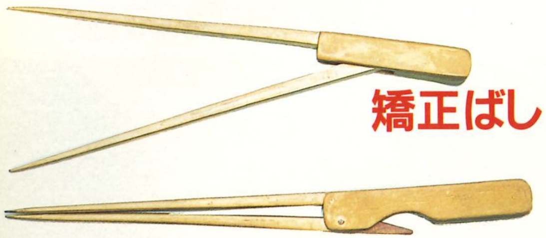
小さくて軽いので、携帯に便利。もうどこでもおうどんをおいしくいただくことができる。ただし、あまりに小さいのでなくさないように注意。片方でもなくなると使えない。（案・黒沢直道）

ジャム・バター同時ナイフ



いちどに塗れるから、忙しい朝食タイムに便利。

忙しい朝は、食事にもあまり時間をかけていられない。それでも、トーストにはバターだけじゃなくジャムと両方塗りたいというこだわり派におすすめしたいのがこれ。片方にバター、もう片方にジャムをのせれば、一回の動作で塗れるので時間の短縮になる。でも、慣れるまではちょっと時間がかかってしまう。（案・太田恵子）



矯正ばし

一家に一膳常備したい、トレーニング用のおはし。

近ごろ、ちゃんとおはしを持てない子供が増えている。そんな子供たちのためにつくられたのがこのおはし。支点がついているので、だれでも上手に開いたり閉じたりできる。これで練習すれば、どんな不器用な子供でもきっとはしづかいがうまくなること間違いない。（案・ユーモア発明クラブ）

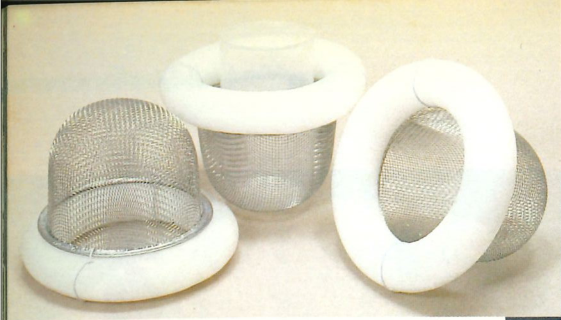
ひとはだトックリ

お酒は人肌ぐらいが飲みごろ。ならば体温で温めよう。

トックリのなかにお酒を入れて、飲む1時間ほど前からベルトをおなかに巻いておく。するとなかのお酒がお燗できる。しかも、ちょうど「ひとはだ」になっている。おなかが冷えるのが欠点。（案・林家木久蔵）



湯船酒燗器





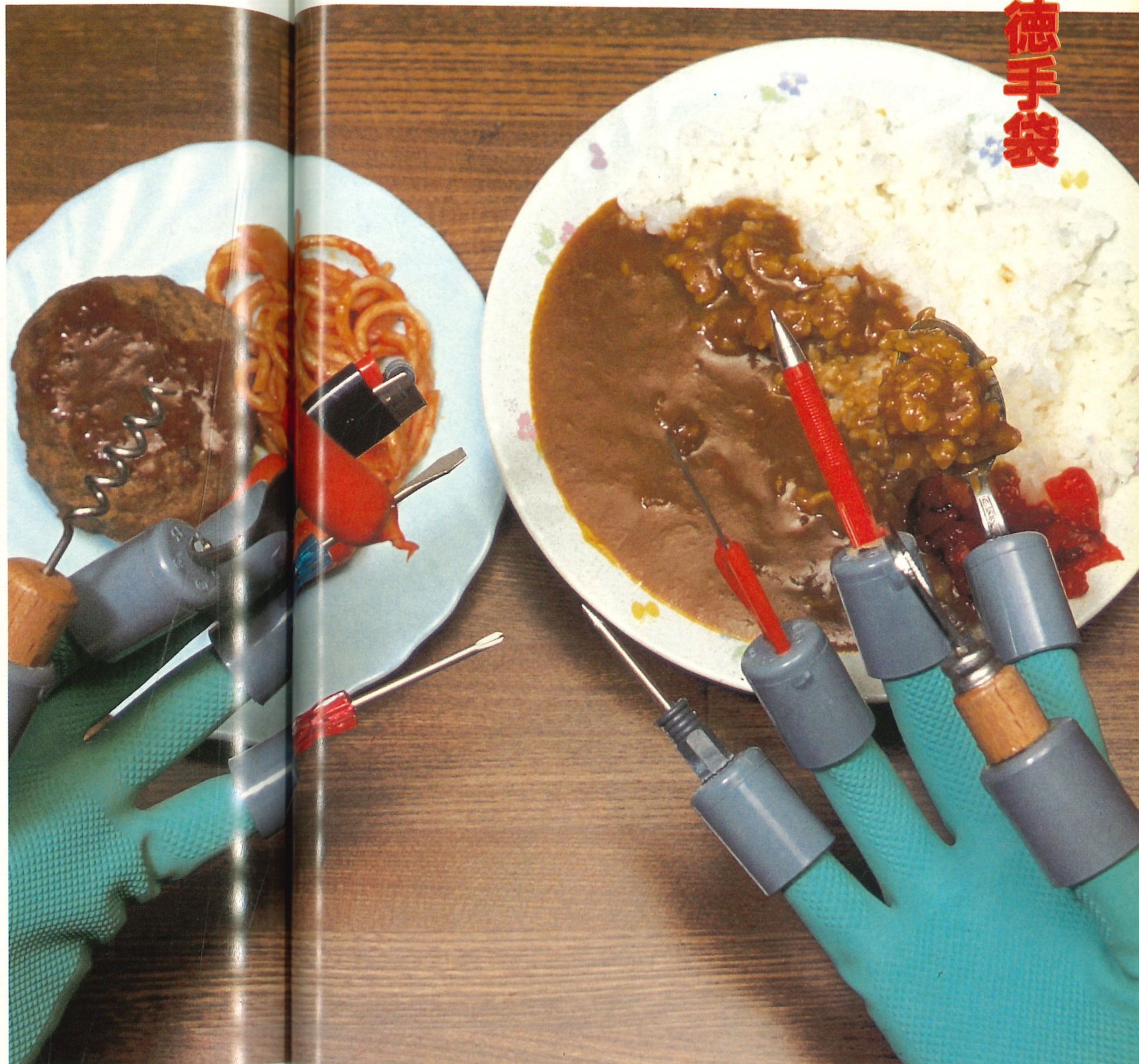
わが家で温泉気分満喫！
お風呂の熱を有効利用。

大量のお湯を沸かす。でも、はいったあとただ冷ましてしまうのではもったいない。この熱エネルギーをなんとかほかにも利用する方法はないか、ということから考えられたのがこの酒燗器だ。

さびないステンレスのネットのまわりに浮輪がついている。トックリをなかに入れて湯船に浮かべれば、お燗できるというわけ。からだを洗っているうちにちょうどいい飲みごろになっている。さらに、付属容器を使えば、酒の肴のおでんも保温できるのがうれしい。

温泉の入浴剤でも入れて湯船につかり、一杯やればもうすっかり温泉気分。わざわざ温泉にいかなくてもこれで十分かも。（案・水上恭子）

十徳手袋



これひとつあれば、どんな状況にも対応できる。

いちいち道具を用意しなくても、これさえ手にはめていればたいていの用が足りる十徳手袋。

左手の親指から、コルク栓抜き、フォーク、ライター、⊖ドライバー、⊕ドライバー。右手小指から、キリ、カッター、ボールペン、スプーン、栓抜きと、日常生活に必要なものがほとんどついている。

これひとつで、食事はもちろん、事務仕事やちょっとした作業など、ほとんどのことができるから、一度使うともう手離せなくなるほど。道具を探す手間がいらないところは、まさにスピード時代の現代に対応。とくに、パーティ会場ではこれをしていると重宝がられる。不精者のみならず、いざというときの備えに、一家に1セットは常備しておきたい。ただし、ひとつひとつの作業をするには、ほかの道具がじゃまになって使いにくいのが難点。（案・川上賢司）



猫舌用カバー



熱いうちに食べる醍醐味が味わえる、お助けグッズ。

いままで、熱いものに泣かされてきた猫舌のみなさんに朗報。軟質プラスチックでつくられたこの猫舌用カバーをすれば、いままでけっして食べることができなかった、アツアツの鍋料理や鍋焼きうどんが食べられるようになる。

ただし、これをつけると味がわからなくなるのがちょっとした欠点。それにうまくしゃべれなくなるので、よけいに恥をかくことになるかも。（案・門野智史／上田康子／清田まり）



ラーメン用ロングヘアストッパー

ラーメン好きな日本人。これで髪を気にせず食べられる。

ラーメンを食べるときに髪を押さえながら食べている姿をよく目にするが、こちらまでうっとおしくなる。けれども髪を押さえていないと、髪がラーメンのつゆにつかってしまい、非惨なことになる。

そこで、見た目にもよく、ロングヘアの女性がラーメンを食べやすくなるようにと考え出されたのがこのラーメン用ヘアストッパー。発砲ラバー製で軽く、これさえかぶれば、安心してラーメンに専念できる。（案・酒井陽子）







ショッピング

ペット荷物運搬器

荷物を半分犬に持ってもらえば、まとめ買いしてもラクラク運べる。

犬と人間ははるか昔から互いに助けあって生きてきた。命がけで飼い主を助けた話や帰らぬ主人を待ちつづけた話など感動的なエピソードは数えきれないほどある。我家の犬にそこまで要求するのは無理（？）にしても、荷物が多いときに半分持ってもらうくらいはお願いできるだろう。とにかく、毎日タダ飯ばかりを食べている犬にしてみても、働く機会が与えられるのだから、これくらいは喜んで協力してくれるはずだ。

このペット荷物運搬器、犬の胴輪に渡した棒に荷物をぶらさげ、棒の反対の端を飼い主が持てば、なかよく荷物を半分ずつ持つことになる。この程度なら特別な訓練もいらないので犬のほうも気持ちよく人間のお手伝いができるというもの。これで、バーゲンであれもこれもと買いすぎたときなどの頼もしい助っ人（助っ犬？）ができるわけだ。

飼い主と犬が山のようなバーゲン品をいっしょに持って歩く姿は人々の感動の涙を誘うだろう。

ところでこの運搬器、二人三脚のようにふたりの呼吸がピッタリ合わないとうまく歩けないから、飼い主と犬との相性のバロメーターにもなる。だから、日ごろから犬とのつきあいは大切にしておきたい。チワワなど、小型犬ではちょっと使いにくいけれども、犬だけでなく虎、ワニ、狐など中型以上の四足の動物をペットにしていらっしゃる方なら使用は可能だ。（案・松井博司）





カタログ試着シール

カタログの商品を試着して、似合うかどうか試すことができる。

買い物に出歩かなくても、家に居ながらにしてほしいものが買える通信販売。とくに日ごろ忙しい人には、その便利さで人気が高い。カタログをみるのを楽しみにしている人も多いという。ところが、洋服などは似合うかどうか試着できないという難点があった。そこで、考案されたのがこのカタログ試着シール。さまざまなサイズの自分の顔写真のシールで、カタログのモデルさんの顔の上に貼れば、その服が似合うか似合わないか一目瞭然！　ただし、体型は、モデルさんと同じとはかぎらないので十分な注意が必要だ。

（案・宮崎智祥子）



両手がふさがっても、口を使えばまだものが持てる。

昔は酒屋の御用聞きなどがあったからいいようなものの、いまはめっきり減ってしまった。だからほとんどの買い物はスーパーですませなくてはならない。これだと主婦の買い物は重労働になる。

おまけに特売でまとめ買いすると荷物が増えて持ちきれない、腕がもう1本ほしい、なんてこともあるはず。そんなとき便利なのがこれ。マウスピースの先に大型の鈎がついているので、口にくわえて荷物を口に下げられる。犬や猫は口にくわえてものを運ぶのだから、人間がくわえてもおかしくないはず。買い物のときは、忘れずに携帯するのがおすすめだ。

休日に家族で買い物にいくときなどは、人数ぶんを用意していきたい。家族みんなが両手と口に荷物をぶらさげて歩くようすほどほほえましい光景はない。口からぶらさげることが恥ずかしいとお思いのあなた、これでバーゲンでも思うぞんぶん買えることを思えば、これくらいの勇気は出るだろう。（案・藤沢充子）



鈎つきマウスピース



交通安全
携帯横断歩道



渡りたいときに渡りたいところで安全に渡れる、歩行者の強い味方。

交通量の多い都市では、道路を横断するのもひと苦労。いきたい場所が道路のま向かいにあっても、横断歩道はないし、歩道橋は遠い、車の流れも途切れない。目の前に目的地があるのに、どうして遠まわりしなきゃいけないの、と歯ぎしりすることもしばしば。えいっとばかりに車のあいだを縫って飛びだせば事故にあいかねない。まったく、車が優先され、歩行者ばかりが不便な思いを

する現状にはもう、うんざりだ。政府はなにをやってるんだと叫びたくなる。

そこで、歩行者を交通戦争で優勢に導く新兵器が登場。この携帯横断歩道、使い方はいたって簡単。渡ろうとする道路に広げるだけで、自分専用の横断歩道ができあがる。これさえ持っていれば、どんなところでも安全に、しかもどうどうと道路を横断することができるのだ。長さ5メートルな



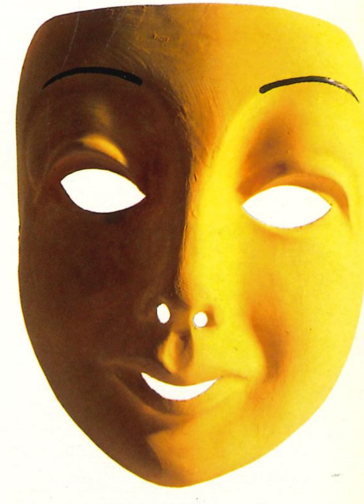


ので、それ以上の幅の道路を渡るときには、少しばかりコツが必要だ。まずいけるところまでいき、それから、携帯横断歩道をいったん巻き取り、また先のほうへ広げる、と尺取虫の要領で進んでいく。これで車道も歩行者のもの。自由自在に道路をいききできる。ちゃんと横断歩道の上を歩いているのだからドライバーも文句はいえない。とくにお年寄りや子供など交通弱者にとっては福音となるはずだ。

軽くて丈夫な特殊ゴムに横断歩道の絵柄がプリントされていて、汚れても中性洗剤で簡単に洗える。極薄タイプなので、巻いてしまえばコンパクトで軽く、持ち運びにも便利。将来、都市部の人間はみんな外出の際に必ずこれを携帯するようになるだろう。ただしこれ、使用する際に、花道のように、渡る人の前に広げてくれる協力者が必要だ。この協力者は決死の覚悟で車道に出て、横断歩道を敷かなくてはならない。（案・豊田三千代）

歩行者用夜光マスク

夜道を安全に歩く必需品。けっして悪用はしないでください。



夜間の歩行者の交通事故をなくそうと考案されたのがこの歩行者用夜光マスク。光をよく反射する蛍光塗料を塗ってあるので、夜の闇に浮かびあがり、ドライバーからハッキリ見えるというわけだ。女性が使えば、痴漢よけにもなり一石二鳥。ただし、闇に浮かぶ姿が不気味なので、驚いたドライバーが運転を誤る可能性がある。（案・星川君枝）





歩行者用バックミラー

後ろにも目がほしいとき、クリップで取りつけ簡単。

自動車やバイクについているなら、いちばん弱者の歩行者にもというわけで登場した、クリップ式のバックミラー。帽子のつばやメガネのつるにワンタッチで取りつけられる。また、タクシーを拾うときも、前に歩きながら探せるので便利。ふだん車に乗ってばかりで歩き慣れない人も、これがあれば心強い。（案・ユーモア発明クラブ）

ピカ下駄

夜の散歩にとても便利、ライトつきの下駄。

これをはいて歩くと、左右のライトが交互にピカピカと光る。暗い夜道を歩くときにたいへん便利だ。ずっと点灯しているわけではないので、消費電力が少なく、電池が長もちするのも魅力。左右交互に点滅する光がドライバーの注意を引きつけるから安全も確保できる。（案・ユーモア発明クラブ）



ペット

猫の猫舌用さまし器





猫舌の猫も、これで熱いごはんが食べられる。

猫舌という言葉があるくらいだから猫は熱いものが食べられない。かわいそうに猫は、熱い食べ物は口でフーフーと吹いてさまして食べればいいということがわからない。そんな猫たちのために、かわってごはんをフーフーさましてくれる道具をつくってあげた。猫が前足でふいごを踏んで空気を送り、熱い食べ物をさますというのが、その仕組み。自分の好みの温かさになったら踏むのをやめて、ごはんを食べればいい、というわけ。ただし、この操作方法をネコがなかなか覚えてくれないと思われる。ちゃんと活用できるようになるまで訓練するには、かなりの根気と時間がいることを覚悟しなくてはならない。（案・山本素代）



ペット用ダイエット茶わん

太りぎみのペットには、この茶わんで食べすぎ防止。

ペットだってグルメの時代。おいしいごはんを食べ過ぎて太ってしまうのは、人間と同じ。愛犬や愛猫の体重がちょっと気になってきたら、このダイエット茶わんでごはんをあげよう。

一見、超大盛りのごはんも、じつは表面だけ。お皿に、ひとまわり小さいお皿をひっくり返して置き、そこにごはんをまんべんなく張りつけているという仕組み。これなら、山盛りに見えて、犬も猫も大喜び。ガツガツ食べても太る心配はないが、すぐに底が出てきてガッカリしてしまうのがかわいそう。（案・増沢一子）





アリよけエサ皿

ペットのごはんにむらがるアリを、ことごとく撃退。

ペットのおいしいごはんを狙うアリ。かわいいペットのごちそうを横取りするなんてけしからん、というワケで、皿にたかるアリを発見したらこのエサ皿の使用をおすすめしたい。エサ皿が、ひとまわり大きい水をはったエサ皿のなかにはいっているというスタイル。これなら、食い意地のはっているアリさんも、ごはんにたどりつく前におぼれてしまう。そう、まるでアリ地獄のようなお皿だ。

しかも、犬はごはんを食べるのといっしょに水まで飲めてしまうという便利もの。これで、犬も安心してゆっくり食事ができると喜んでくれそうだ。アリにごはんを横取りされてしまうようなのろまな犬には、とくに感謝されるね。（案・広瀬今日子）





時計

目覚ましヘッドフォン

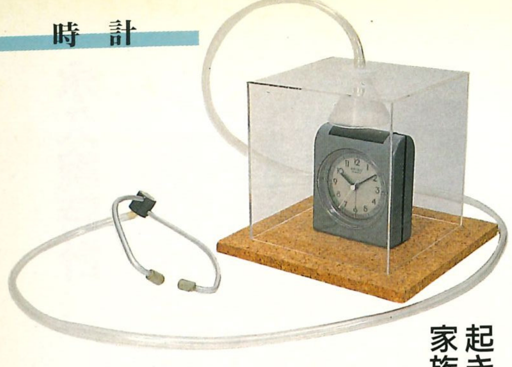
ステレオで目覚まし音が鳴る。どんなに熟睡してても起こしてくれる。

世の中、一度寝てしまうと雷が鳴っても起きないという剛の者がいる。そこで、この目覚ましヘッドフォン、その名のとおりヘッドフォン型の目覚まし時計で、耳もとで目覚ましが鳴る仕掛け。しかも、ステレオで鳴ってタタキ起こしてくれるから強烈だ。これなら、どんな人でもたちまち起きる。また、仕事のつき合いで飲んで電車に乗って帰るときにも、この目覚ましをセットしておけば、下車駅を乗り過ごす心配もない。もちろん、左右で目覚ましの時刻に時間差をつくったり、仕事や授業中に目を覚ますのにも使える。

ただし、耳もとで秒針の音がカチコチ聞こえるので、寝つきが悪くなるのが唯一の難点。（案・藤田和大）



聴診器目覚まし時計



起きたい人にだけ聞こえて家族の安眠を妨げない。

自分だけ早く起きなければならないときでも、目覚まし時計のけたたましい音で、いっしょに寝ている家族も起こされてしまう。家族にとってはいい迷惑。とくに、ゴルフにいくときなど、本人も気がねする。

そこで、ほかの人に音が聞こえないようにするために、まず目覚まし時計ごと密閉性の高いアクリル樹脂の箱で包んでしまった。もちろん文字盤が見えなくては時計の用をなさないから、透明のアクリルの箱。そこに聴診器が取りつけられている。ここに完成を見たのが聴診器つき目覚まし時計。これをつけて眠れば、起きたい本人にしか目覚まし音が聞こえないし、なんといっても耳もとで鳴るから強力。これで起きない人はまずいないだろう。これなら、家族の安眠を妨害して恨みを買うようなこともぜったいにない。（案・佐藤晴美）



永久腕時計

子孫まで永久に伝える、これからの時代の腕時計。

まさに省エネルギー時代にふさわしい、電池も電池交換もいらない腕時計がこれ。

仕組みはいたって簡単。公園や学校によくある日時計と同じ。磁石つきなので、太陽さえ出ていればどこででも使える。でも、影の位置を日時計用に換算しないといけないし、雨の日と夜は使えない。（案・谷合純子）



流量可変水時計



自分の都合に合わせて時間が操れる。

調節弁で水の落下速度を変え、設定時間が調節できる水時計。これで、はかる時間が自由自在。1分、3分などと長さが決まった砂時計より、ずっと重宝するはず。電話のそばにおいておけば、便利このうえない。（案・ユーモア発明クラブ）



RYOKO OZAWA

珍道具トークライブ

珍道具は貴族の趣味、発案者には称号を。



小沢遼子さん

ズボラが発想の源だから珍道具は身近なのね。

珍道具って、一見役に立ちそうで、じつはなんの役にも立たないってところがおもしろいのよね。こういうことを一生懸命考えている人がいると思うとホッとしますよ。ほんとうに楽しい。ラーメンの最後のひと口まで食べようとか、床に転がってるパチンコの玉をなにげなく拾おうとか、ほんとにおかしい。庶民の楽しみよね。ふつうだれだって考えることなんだけど、それを形にしちゃうってとこがやっぱりスゴイ！　そもそも発明って生活のなかから出てくるんだなというのがよくわかるわよね。寝転がっても見えるように「横寝用めがね」とか、おだんごを最後まで食べられるように「だんご繰り上げ器」だとか。つ



流水水まくら　水が循環して頭を冷やしつづける。(PART 1　36ページ)

まりズボラね、楽しもうって。発明とか工夫ってそういう素朴なことからはじまるんじゃないかしら。みんな思うことは同じなのよね。

世の中、便利になったようで、けっこうそうでもない。お手洗いなんかもね、たとえば空港で飛行機から降りてきていちばん最初にあるトイレは、女性用だけ満員だったりする。トイレはつねに女性用は満員で男性用のほうは空いてるっていうんで、めげずに「臨時女子トイレ」をつくっちゃうなんて、アレおかしい(笑)。ゲラゲラ笑いながら、ホントにいろいろ考えるなあと思うのね。

それから「湯船酒燗器」。トックリをお風呂のなかに浮かべられるというやつね。あれなんか温泉でときどき湯舟のなかに入れてやるでしょ。どうしていままで家庭用になかったんだろうって思うのね。それに、家でもトックリをお風呂のなかにもちこんで、チビチビと飲んでる人がやっぱりいるんだなとわかって、楽しいじゃないですか。私なんかも、お風呂にお酒もちこんだり、本読んだり、ぼんやりはいってることがあるわけ。今度はぜひ、お風呂のなかで使える便利な灰皿とか考えてくれないかしら。





◀一週間蚊取り線香　一度火をつけると一週間もつ。(PART 2　130ページ)
▶ジョギング中精米器　ジョギングしながら精米できる。(PART 2　196ページ)

「一週間蚊取り線香」。これもズボラでいいわねェ。これなら1週間もつわね。でもちゃんと燃えうつるのかしら。こういうところがおかしいのよね。みんなに「これ、使いものにならないんじゃない」とか思わせるところが。一見もっともらしくて、いざやってみるとなんの役にも立たない。でも、見たときから役に立たなかったら、ただのユーモアグッズでしょ。たとえば、カツラだってそういうことから発したわけじゃないの？　これやっとけば、3日間髪を洗わなくてすむとか、そのうちそういうのも出てきそうな気がしない？　そういうバカなことを考えてるのがおもしろいのよ、これ。つい考えちゃうところが。感情移入しちゃうのよね。それだけ身近なのね。

役に立ちそうで立たないのが珍道具。

珍道具って、考える楽しみがあるでしょ、つくる楽しみがあるでしょ、それからいちばん重要なユーモアがあるでしょ。だから、珍道具のまわりは楽しいのよ。それに、年齢を問わない、性別を問わない、職業を問わないでしょ。だれでもどこでも考えられる。これがいいのよ。けれども、この学会の会員にな



臨時女子トイレ（PART２　182ページ）

るには、考えがないとダメ。ユーモアと知恵がないとダメ。それからもっと大切なのは、日常生活に関心がないとダメ。家事にしろ、仕事にしろ、それに勉強や遊びにしても、人まかせにしてる人は考えつかないと思うわよ。たとえば、フライパンでチャーハンをひっくりかえそうとしたら、フッ飛んでしまったと。じゃあおおいをつけてしまおうとか。

でも、実用になったら珍道具にならないわけでしょ。そこんとこが微妙なのよね。どうしても変えられないもの、どうにもならないものをこうしてみたいっていうのがあるじゃない、珍道具には。たとえば、人間はずっと目を覚ましてるわけにいかないのに、どうにかして起きていたいとかね。珍道具は実用化できないところがミソなのよ。だから、珍道具には、使えそうで、じつは使えないっていう〝おかしみ〟がある。これもひとつの笑いの文化だわよね。それも漫才のボケでもない、つっこみでもない、ブラックユーモアでもない。〝物〟が介在してはじめてできる〝おかしみ〟ね。願望とか夢とか欲望とか、あるいはなまけグセだったり、いろんなものがはいっていて、ある種のユーモアが出てくるって、不思議な世界よね、この珍道具っていうのは。



PROFILE

おざわ・りょうこ

法政大学卒。元埼玉県議会議員。『珍道具コンクール』審査員。日本珍道具学会名誉会員。著書に、『あしたの女たちよ！』、『よそもの連合大平記』など多数。社会評論家として大活躍中。

なんの役にも立たないことに頭をひねるなんて、とても優雅よね。いってみれば、日本珍道具学会の会員は貴族ですね。称号を与えなくちゃ。３つ以上考えた人は「珍道具伯爵」とか、４つで「珍道具侯爵」とかね。お金とかなんだとかにかえられないことに頭ひねったり、時間を浪費したりしてる人ってのは、私、この世の中で人間としてはいちばん上等だって気がするの。私なんか、わりと政治とか生々しい世界にいるじゃないですか。だから、珍道具で笑ってるときがいちばん楽しい。やっぱり、これをどんどん普及させてほしいけど、上等な資質をもった人でなければダメですからね。むやみに拡大しない。優雅な人、つまり上等な人間はかぎられているんだから。日本珍道具学会は、拡大をあきらめつつも拡大を目指すと。これも珍道具っぽいでしょ。

でもこうやって考えてみると、ズボラって優雅なことなのかしらね。（笑）

本文中の「横寝用めがね」「臨時女子トイレ」「一週間蚊取り線香」はPART２掲載です。

ずぼら用品
座ったまま歩ける椅子



体重を椅子に預けられるのでラクラク。立ち喰いそばもお行儀よくいただける。

これ、座ったままで歩ける楽チンな椅子。1輪車だから、前後のバランスをとるのが非常にむずかしく、へたに重心を移動すると、思いきり転んでしまう。乗りこなすまでには相当時間がかかるけど、熟練すると座りながら新聞を読み、なおかつ歩行するという複雑怪奇な芸当ができてしまう。画板をぶら下げれば、職場のデスクに座りながら得意先までいけるのだから、忙しいビジネスマン



にはもってこいだ。椅子が後ろにすべり尻モチをつかないように丈夫なベルトで両フトモモをしっかりとめられる親切設計になっているのもうれしい。両足で立って歩くのがおっくうな人にはまさに最適だ。

この椅子があれば、立ち喰いそば屋さんにはいっても座ってそばがいただける。これなら、マナーを重んじる人や若い女性も立ち喰いそばを利用できるようになる。電車のなかでも駅のホームでも、立つことがなくなるのだからすごい。

ただ、いくら便利だとはいっても、階段ののぼりおりには、おしりにぶら下げて立って歩かないといけないし、地面との接点が車輪になっているため、静止しにくい。また、ブレーキがないので下り坂にも弱いのが欠点。うまく止まるにはさらなる熟練を必要とする。（案・川上賢司）



開閉自在マスク



口もとのジッパーを活用すれば、いちいちはずさなくても食事ができる。

マスクの欠点は、なにかを食べるときやたばこを吸うとき、いちいちマスクをはずさなければならないこと。そのたびにバイ菌をまき散らし、汚れた空気も吸いこんでしまう。けれども、このジッパーつきマスクなら悩みも解決する。口もとにあるジッパーを必要に応じて開閉するだけで、マスクをつけたまま食事ができ、汚れた空気を吸わずにたばこも吸うことができるのだ。（案・井上由里／草井雅彦）



主人自動見送り器

奥様の誕生日にプレゼントすれば、亭主の株はグンとあがるけど。

主婦業は長時間労働だ。だれよりも早く起き、だれよりも遅く寝る毎日。たまには朝寝坊を決めこみたい。そんな主婦のツヨ〜イ味方がついにできた。この見送り器を枕とふとんのあいだにはさんで寝ていると、頭を動かすたびにスプリングのついた手が左右に揺れて、ダンナさまに〝いってらっしゃい〟をしてくれる。もちろん、そのあいだも奥様はぐっすりお休み状態、夢のなかである





ことはいうまでもない。

自動的にバイバイしてくれるので、前の晩にセットしておけば、まったく起きる必要はない。さらに、〝お帰りなさい〟をつくっておけば、一日中寝ていられる。

手の振り加減は頭の動きに比例するため、うなされたり、寝返りをうったりしたほうが元気よく〝いってらっしゃい〟ができる。つまり、気がねしつつ寝ているとブンブン動くけれど、まったく意に介さず大の字になって熟睡していると、手は微動だもしないというわけ。心臓に毛がはえているような人は使ってもムダ。

ところで、ある朝突然、こんなグロテスクな手で〝いってらっしゃい〟されたダンナさまは、いったいどんな気持ちで出勤されるのだろうか。ただし、その朝を境に、せっかく用意しておいた〝お帰りなさい〟の看板を登場させる機会が永遠になくなってしまったとしても、当方はいっさい関知しないので、そのつもりで。（案・中里桃子）



ふすま開閉用足ノブ



これを取りつけるだけで、足を使うことが解禁される。

足でふすまを開けても、もう「行儀が悪い！」なんていわせない。なんたって、ふすまに足用ノブがついているのだ。両手がふさがっているときはもちろん、なにも持っていないときだって正々どうどうと足でふすまを開け閉めできる。和室に合うよう木製ノブを2タイプ用意。ノブがストッパーとなるため、ふすまを左右反対に閉めてしまうことも防止できる。（案・井上さよ子）



寝っころがりテレビ

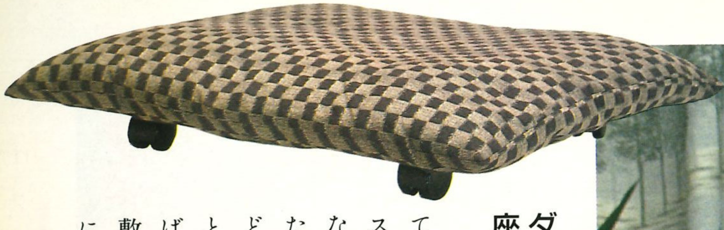


どんな姿勢でも、正しい角度でみれば、目も疲れずいちだんとラクに楽しめる。

いまやテレビもひとりに1台の時代。家族でみるときは、迫力のある大画面がいいけれど、ひとりで楽しむときにはこんなテレビがおすすめだ。

テレビをみるとき、寝ころがってみるのがいちばんラクでくつろげる。けれども、目は横になっているのに画面が縦のままではみにくいし、目も疲れやすい。とくに、字幕スーパーのはいった映画やお料理番組などは、本や図面を横からみるようでとてもみづらい。こんなときは上下を正しくしてみるにかぎるのだ。だからといってそのために起きあがるのもめんどう。そんなとき威力を発揮するのがこれ。なんと、テレビの角度が自由に変えられるのだ。片手でちょいと調節すれば、どんな姿勢でも正しい角度でテレビをみることができる。テレビも横になってラクしてもらえば、みる人もムリに起きる必要はないというわけだ。これなら、逆立ち健康法をやりながらみることだってできるぞ。（案・花等佐江子）

座ぶとんトロッコ



ダルマ大師もビックリ！座ったままで移動できる。

座ぶとんの裏にキャスターがついているため、座ぶとんに座ったままスイスイと移動できる。同じフロアなら、畳でもジュータンでもはたまた板張りであろうと、どこでもどんどんいけるのだ。これに座ればやっとこ落ち着けた重い腰をわざわざあげることもない。慣れないうちは、敷居の上を通るときや和室から洋間に移るときなどにちょっと転げ落ちそうになるけど、そのうちうまくなる。ものの運搬も、水モノが練習を要するくらい。ワゴンを引くことも可能だ。さらに、この座ぶとんトロッコを使いこなせば、立ちあがる必要がなくなり、「どっこいしょ」といわなくなるので『オバサン』臭さが減る。

ただ、ブレーキがないので、調子にのると壁やふすまに激突してしまう。また、ふいに立ちあがると転倒確実だ。いちど座ったら、テコでも腰をあげない姿勢が必要だ。また、これに乗ったまま、買い物に出かけたりすることだけはやめたほうがいい。（案・太田雅子）







背中かき用Tシャツ

ミニチュアを使えば、言葉不要。かゆいところを確実に伝えられる。

かゆい背中をかいてもらう、しかも的確にかいてもらいたいがため、ただただそれだけの目的で開発されたTシャツだ。

開発者がこだわりぬいた末に得た解答は、かくもシンプルなTシャツとして花開き、升目プリントという果実に凝縮された。その機能は、ほかの追随を許さない洗練されたものに仕上がっている。

この背中かきTシャツを着れば、「もっと右」とか「もっと上」といったあいまいな指示で、かいてもらう側、かいてあげる側双方がイライラすることもない。きっぱりと「Fの5」というだけで、無上の快楽が訪れる。付属のミニチュアを使い、背中の感覚を指でたどれば、升目を覚える必要もない。ただ、かゆくなったときすかさずこれに着替え、かいてくれる人を探すのは、少々無理がある。（案・梁瀬雄司）

卓上睡眠台

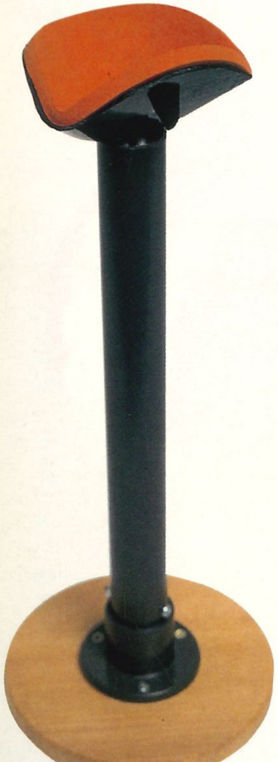


昼食をとって2時間後が使いどき。背筋をピンと伸ばして熟睡できる。

　おかしなもので、授業中や仕事中など、ぜったいに眠ってはいけないときにかぎって睡魔が強烈に襲ってくる。一種の逃避だというけど、悪いことにこれがまた、すこぶる気持ちがいいときている。この甘い誘惑に負けてスウーッと眠りにはいるときには、なにものにもかえがたい極楽気分が味わえるのだ。

　だからといって、机にうつぶせになって居眠りしていては、すぐに見とがめられる。そんなとき、これを使えば安全確実。台の先端でアゴを支えれば、背筋を伸ばしたままお行儀よく熟睡できるという次第。姿勢がいいので、後ろから見ただけでは、まずぜったいに見破られない。また、ノートの文字が顔に写る心配もないため、眠っていたという証拠も残らない。ちょっと首が痛くなるけど、すぐ慣れるはず。首を動かさないかぎり、安定性もバツグンだ。ヘタに首を動かすと、台からはずれたアゴや頭が机に急速落下し、大ケガをすることもあるので注意が必要。一日中ヒマな、角のたばこ屋さんの店番やだれも訪れてこないお役所の窓口の方などにプレゼントすれば喜ばれること確実。ただし、タクシーやトラックの運転手さんには、間違ってもこの便利なグッズの存在を教えてはいけない。

　なお、いびきや寝言などで発覚した場合は、保障のかぎりではない。（案・長谷川みどり）





孫の歯

口に入れる前に手を使って噛めば、堅いものでもムリなくいただける。

堅いものをいただくための、そしゃくお助けマシン。孫の歯後部を握ったり離したりすると、人工歯がかなりの圧力で上下に噛みあう。これを使って堅いものをやわらかくなるまで噛みくだき、そのあとそれをスプーンですくっていただくというわけ。最近の日本人は軟食傾向にあるため、噛む力が弱くなっているという。これからの食生活には、ぜひともこういうものが必要になるはずだ。もっとも、これを使えば使うほどアゴの力が衰えるけど。（案・草井雅彦）





スプリングアゴ



アゴに力を入れなくても、なんでもバリバリ噛むことができる。

ラクしてモノを噛みたい、という究極のものぐさ者にうってつけなのが、このスプリングアゴ。顔の両側にある強力なスプリングが、アゴの筋肉になりかわって働いてくれるので、アゴに負担をかけることなくモノを噛むことができる。使い方は簡単。アゴについているひもを上下させるだけ。ひもを引けば口が開き、離せばスプリングの働きで強制的に口が閉まるという次第。これなら堅焼きせんべいだってアゴに力を入れなくてもバリバリいただける。ひもをはずせば、そしゃく力養成器やオシャベリ防止器としても活用する。噛む力が軽減してラクになるけど、噛むたびに、スプリングを引いたりゆるめたりするので、指と腕にかなりの負担がかかる。（案・榊原淑隆）

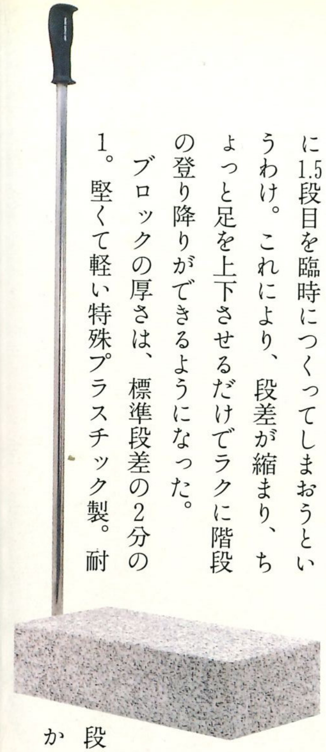


私設郵便ポスト

ポストまでいく手間がかからないので、郵便物のだし忘れが防止できる。

赤いポストといえば、わが日本のジョーシキでは発信専用。それなら自宅にも赤いポストがあれば、郵便物をだすためにわざわざ郵便局やポストまで足を運ばなくてすむではないか、ということで考えられたのがこのポスト。いわば、○○郵便局飯塚家私設郵便ポストというわけ。これさえあれば、ポストに出向くめんどうも郵便物のだし忘れもなくなる。思いたったとき、私設郵便ポストにポイと入れておくだけでいいのだ。都内用、その他の地域用、それにあまり見かけなくなった速達用の青ポストとならべておけば、とっても親切。手間がかからないので、郵便を利用する機会もどんどん増えるというもの。あとは郵便屋さんが収集してくれるのを待っていればいいのだ。ただ、現行の規則を犯してまで協力してくれるかどうかはさだかではない。（案・飯塚保子）





2分の1段差階段

街なかは階段でいっぱい。小さな歩幅で登り降りができる。

階段の登り降りはとてもつらい。とくに、急な階段は段差がかなり開いていて、見ただけでタメ息をついてしまう。

そんなとき、この2分の1段差階段を使えば、長大な段差もたちまち半分にすることができる。つまり、持ち手の下についているブロックを踏み台がわりにすることで、1段目と2段目のあいだに1.5段目を臨時につくってしまおうというわけ。これにより、段差が縮まり、ちょっと足を上下させるだけでラクに階段の登り降りができるようになった。

ブロックの厚さは、標準段差の2分の1。堅くて軽い特殊プラスチック製。耐水性があり、雨の日でもすべらない。ドロ汚れもサッとふくだけでOKだ。持ち手も軽くて曲がりにくいので、持ち運びも簡単。お年寄りや足をけがした人には重宝するはず。これで、団地の階段や横断歩道橋、お宮参りのときの石段を前に、絶望のタメ息をつくこともなくなる。精神衛生上も申しぶんない逸品だ。

ただし、たしかに段差は半分になるけど、段数は2倍になる。また、慣れないうちは一段おきに両足をそろえる必要があるので、時間がかかり確実に歩数が増えてしまう。(案・斎藤洋子)





ハンカチつきズボン

不精な人に最適。どうどうとズボンで手がふける。

おしりにハンカチがついているズボン。これをはいていれば、おしりをポンポンと叩くだけで、濡れた手がふける。もう、ハンカチをくわえて手を洗ったり、濡れた手でポケットの奥から取りだしたりすることもない。マジックテープで簡単に着脱できるため、洗濯だってらくらくだ。

ただ、手をふいたあとすぐに汚れた場所に座ると、濡れたハンカチに汚れがついて、雑巾つきズボンになってしまうのが唯一の欠点。

(案・池田謙一)

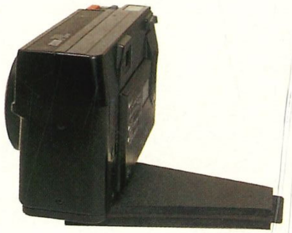


手ブレ防止カメラ

2度と撮れないシーンは、失敗なく写しておきたい。

楽しみにしていた写真がブレていたときのショックといったらたとえようがない。大切な場面にかぎって失敗していたりする。

ところがこのカメラを使えば、手ブレで失敗することはぜったいにない。カメラの底に幅3センチほどの板がついていて、これを歯でくわえると、カメラがしっかり固定されるという仕掛け。



もう手ブレで泣くことはない。

ただ、他人に撮ってもらうときに問題が発生する。(案・笛木祥幸)

ロングファスナーつきズボン

双方向開閉可能が新鮮。意表をついたファッションでモテモテ?

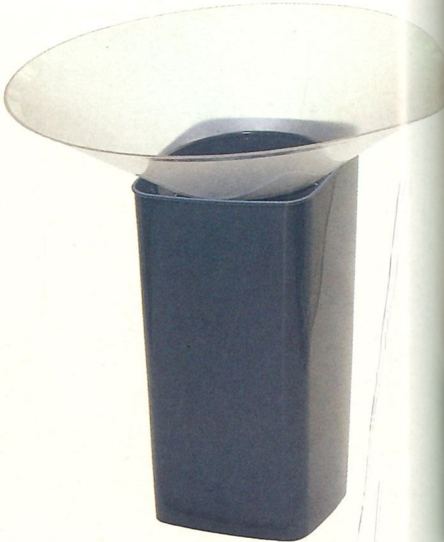
なが〜いファスナーがついているため、股下が180度全開できる解放感タップリのズボン。おしりの裏側まであいてしまうので、ズボンの下に何枚重ね着をしても、簡単に着脱できる。水着の上にはいても便利だ。

股下を少しあけておけば風通しがよく、ムレることもない。パンツにも同じようにロングファスナーをつければ、ズボンをはいたまま大も小もできてしまうのである。(案・佐々木和彦)



遠投用ゴミ箱

部屋のどこからでもポイ投げすれば、腰をあげなくてもゴミが捨てられる。



ゴミを捨てるために腰をあげるのは意外とおっくう。そこでゴミをポイ投げするのだけれど、これがうまくいかない。で、結局重い腰をあげることになる、というのがふつうの無精者。ところが、このゴミ箱さえあれば、筋金入りの無精者になれる。ご覧のとおり、ゴミ箱の口が直径約50センチのじょうごというかアリ地獄というか、お待ちしています的すりばち構造になっている。このため、投入成功率は従来のものにくらべて格段に飛躍した。ポイポイ投げればポコポコおもしろいようにはいるのだから、重い腰をあげる必要などまったくないのだ。（案・伊藤歌子／山本一）





ワンタッチ車輪

なんでも、ワンタッチで移動式にしてしまう小さな大物。



車輪をつければ、重たいものでも少しの労力で動かすことができる。つまり、ラクしてモノを動かすには、車輪をつけるのが手っとり早い。ということで考えられたのがコレ。台座の紙をはがしペタッと貼るだけで、あらゆるものが移動式になってしまう。

これによって、電話はもちろんマナ板や洗面器、食器などがすべて移動式になるというからすごい。ショルダーバッグだってスーツケース感覚で引っ張れる。ただし、そんなものまで移動式にしてどうするのかということまでは考えに入れていない。

（案・石川昌邦）





室内ばき
オールシーズン用スリッパ

一足で一年中使えるスリッパ。

四季のある日本では、季節が変わるたびにスリッパも変えなければならない。けれどもそれはかなりめんどうだし、不経済！ という合理的な考えのもとにつくられたのが、四季折々のスリッパを一足にしてしまった、このオールシーズン用スリッパ。

前から順に春用・夏用・秋用・冬用となっていて、これ一足あれば一年中季節にあったスリッパをはくことができる。季節の変わりめに、毎日変わる寒暖に小まめに対応したいときにはたいへん重宝する。玄関にこんなスリッパがならんでいれば、お客様も感激すること間違いなし。

ただし、このスリッパちょっとばかり歩きづらいという欠点がある。春用を使っているときは、階段をのぼることはなんとか可能だけれども、おりることは不可能に近い。逆に冬用は階段をのぼれない。夏用、秋用にいたってはどちらも階段の昇降はムリ。そういったささいな欠点はあるけれども、これほど便利なスリッパはそうそうない。

（案・吉本俊美）



両方向スリッパ



旅館や日本料理店にも最適！かかとが消えると便利になる？

トイレなどで、スリッパをぬいだらつま先の方向をくるっと変えてそろえておく。これ、常識なんだけど、いちいち方向を変えるのはめんどう。で、ついつい無作法を決めこみ、ぬぎっぱなしにしてしまう。

そんな人におすすめしたいのが、このスリッパ。両方向からはくことができるのだ。どちらもつま先なので、どうどうとぬぎっぱなしができる。つぎにはくときも、そのままスッとはけばいい。手間が省けるうえ、便利で無作法にもならないなんて、無精者にはありがたいかぎりだ。とくに、トイレでは重宝するはず。重くもなく、パタパタ足音もたたない。重ねて収納できないのが欠点といえば欠点か。（案・沼田隆之／山下貢）



脱げないスリッパ

逆サスペンダー方式の採用で、足にフィット。疲れることもない。

はっきりいって、スリッパは不完全なはきもの。あんなものをはいて、うまく歩けるほうが、歩き方に問題があるに決まっている、と断固主張する人も、このスリッパなら納得していただけるはず。

かかとについている洗濯バサミをズボンのすそにはさむと、少々乱暴に動いても脱げなくなる重宝なスリッパ。

これでペタペタ歩いたり、すり足でズルズルしたり、突然スリッパが飛んだり、片方が行方不明になったりしないですむ？（案・棟孝則）

全方向スリッパ

革命的な発想ゆえ、自由が獲得できた。

360度どんな方向からでも自由にはくことができるスリッパ。これなら、どんなに横着でも、すばやくはくことができるはず。スリッパをはく努力をいっさい必要としない。

ただ、直径が大きいので、股を開いてスリッパを引きずるようにしないと歩くのがむずかしい。またスリッパ内部も360度空洞になっているため、スリッパが不安定に動いてしまう。（案・ユーモア発明クラブ）



事務用品

携帯事務机





どこでも仕事ができる。現代ビジネスマン対応。

経済大国ニッポンのビジネスマンは超多忙だ。分刻みのスケジュールに追われて取引先を飛びまわり、巨大化した社内を走りまわり、やっと仕事が終わったと思っても、それから我が家にたどりつくまで長時間、電車にゆられて帰らなければならない。時間がない、一日がいまの2倍の時間はほしいと思っている人も多いはず。

そんな人に使っていただきたいのがこの携帯事務机。首からブラ下げられるので、歩きながらでも、電車のなかでも、喫茶店でも、どんなところでも仕事ができる。これがあれば、ちょっとした時間もムダにしない。できるビジネスマンを目指すならまさにピッタリの便利な机だ。



公衆電話を使うときなども、話しながらメモができるので便利。会社に帰って資料を調べてからまた改めて……なんてこともないから、商談もすぐまとまることうけあい。外歩きの多い営業マン、寸暇を惜しんで昇進試験をめざすエリート候補が待ち望んでいたアイテムといえる。

ライト、時計、ペン皿、電卓、携待電話など、自分に必要なものをセットすればOK。ただし、歩くときの振動を考慮し、落ちないように両面テープで固定する必要があるので注意。もちろん、受験生諸君にもおすすめだ。辞書や参考書などをこの机にセットし、わき目もふらずに勉強に熱中すれば、その姿に心打たれて、電車のなかで席を譲ってくれる人も、きっとそのうちあらわれるだろう。（案・谷合純子）

十徳ネクタイ



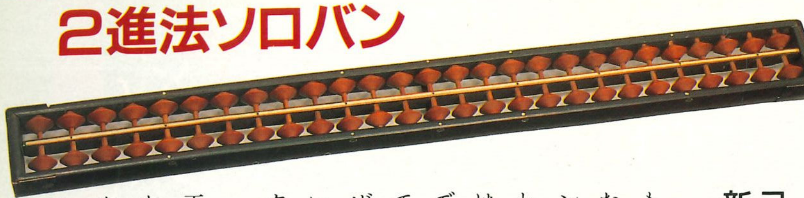
万能ポケットのおかげで、ビジネスシーンで差がつく。

サラリーマンの象徴ともいえるネクタイ。けれども、おしゃれだけのネクタイの時代はもう終わった。これからは、実用度をグンと高めたこんなネクタイがおすすめ。裏側のポケットに名刺、メモ帳、電卓、カード、筆記具など、サラリーマンの必需品がすべて収納されるようになっている。これさえあれば、どんなビジネスチャンスものがさない。すばやい対応に、得意先や上司の評価もあがること間違いなし。もちろん職業によって中身は変えられる。ただし、結ぶ前にセットしてしまうと、結ぶのに思わぬ手間と時間がかかるので注意。（案・坂本智子）



事務用品

2進法ソロバン



コンピュータ時代に適応した、新しいソロバン。

近ごろは、どんな企業のオフィスにもコンピュータが置かれるようになった。ところで、コンピュータもパソコンも電卓も、すべて2進法で計算が行われているのはご存じのとおり。これはそんな現代に対応した2進法で計算できるソロバンだ。コンピュータだって完全ではない。万が一の場合を考え、ぜひこのソロバンを一台備えておきたい。これを使いこなせば、コンピュータなしでもやっていけるかも。

ところで、0と1しか使わないなら玉はひとつでいいはずなのに、なぜふたつついているのか？　それは、昔あった5つ玉ソロバンと同じ発想からきているからだ。（案・川上賢司）



指数計算器（ゆびかずけいさんき）





童心にかえれば、数字も怖くない。カンタンな計算ならおまかせ！

左手首が3本。じつはこれ、数字に弱い人のために考案された原始的な計算器だ。幼いころ、指を折って数えながら指が足りなくて困った思い出がだれにでもあるはずだ。これに自分の左手を加えればなんと20までの足し算や引き算が簡単にできる。暗算ができなくて会社で困っている人でもこれを机の上に置いておけばもう安心！　使わないときでも、インテリアとして鑑賞に耐えうる。

また、家庭で子供といっしょに使えば、親子の絆もいっそう深まること間違いなし！　幼児への教育効果も抜群のはずだ。20以上の計算ができないのが欠点だけれども、その場合は自分の足の指も動員したい。（案・小寺啓子）



営業マン用万能ベルト

営業マンのみなさん待望の歩くオフィス。

電信柱にのぼって作業中の電気工事屋さんが腰にブラさげている7つ道具がはいったベルト。あんな便利なものを、電気屋さんだけが使っているのはもったいない。ビジネスマンにもあればいいのに……というわけでできたのがこのベルト。

とくに、外まわりの多い営業マンにおすすめ。計算機、電話帳、地図、時刻表、名刺入れ、出金伝票、ハサミ、セロテープなどの事務用品はもちろん携帯電話までそろい、これさえあれば事務所はいらないほど。これだけぶらさげるとちょっと重いけど、日ごろの運動不足解消に、まあちょうどいいか。(案・岡崎朋徳)



指サックはんこ

拇印感覚で押せる、事務系の人に最適。



指サックの先にゴム印がついているので、伝票や書類をめくりながら押すときにたいへん便利。つねに指にはめていれば、宅配便や書留がきたときにもあわてなくてすむ。また、指でさわったものにはんこが押されるので、なにか犯罪が起こったとき指紋の鑑定をしなくても犯人が割り出せる利点もある。

みんながこれを使うようになれば、ゴム製で安価なうえハンコに使う象牙の問題も解決。象も密猟で殺されなくなる。さらに、外国人の指紋押捺問題も解決してしまうかもしれない、といいことずくめだ。(案・須田良夫)



ティータイム



三色コーヒーカップ

いちどに3種類の飲み物が楽しめる。

いちどに何種類もの飲み物を飲みたくても飲み物の数だけカップを使うと後片づけがめんどう。そんなときにはこのカップが便利。なかが3つに区切られているのでいちどに3種類の飲み物が楽しめる。ただし、飲むにはちょっとしたコツがいる。（案・林家木久蔵）

4取っ手カップ

取っ手が4つあるので、どの方向からでもコーヒーがいただける。

どの方向からでもカップが持てる4取っ手カップはいかが。これなら、いちいちカップを回転させて、取っ手の方向を変える必要がない。4人でひとつのカップの中身をわけあって飲むときにも重宝する。ただ、取っ手がじゃまで飲みにくい。（案・目黒由美）





クチビルカップ



ホロ苦いコーヒーがたちまち甘美な味になる。

どうせコーヒーを飲むなら楽しく飲もうじゃないか、というわけでこのカップ。コーヒーを飲もうと口を近づけると、カップについているくちびるがお出むかえしてくれるので、苦いブラックコーヒーも甘い恋の味に早変わり。でも、いくら楽しいからといって、飲み過ぎで胃を悪くしないように注意しよう。（案・渡部裕子）

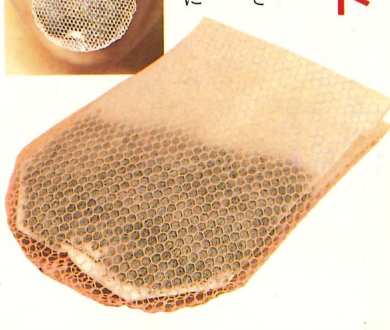
口中インスタント紅茶ネット

カップを使わずにお茶が飲める。

ティーバッグや緑茶バッグはまだまだ便利さが足りない。カップがないと飲めないからだ。このネットなら、好みのお茶の葉を入れて舌にはめ、口のなかにお湯を流しこむだけで、すぐにおいしく飲み物がいただける。ちょっと口のなかが熱いけれど、この便利さを思えば、ガマン、ガマン。（案・守屋みなみ）







角砂糖コーヒー

砂糖を入れる必要なし。究極の簡単コーヒー。

角砂糖のなかにコーヒーやクリームがはいっているので、これをカップに入れ、お湯を注ぐだけで砂糖入りコーヒーのできあがり。ただし、コーヒーと砂糖の分量は変えられないから、ブラックを飲みたい人は、ちょっと苦労する。（案・三橋三郎）





電動茶せん

何百人ぶんでも、香り高いお抹茶をラクラクお手前してさしあげられる。

お茶会でいただくお抹茶は格別だけれど、大きなイベントだったりすると、お手前をする人はたいへん。何十人、何百人ぶんものお茶を立てるのだから、手もかなり疲れてしまう。この電動茶せん、ボタンを押すだけで茶せんが回転、立ちどころに香り高いお茶を立ててくれる。しかも、ちゃんと回転軸をずらしてあるから、お作法どおり「の」の字にお抹茶が立てられるのがうれしい。（案・宮岸都）



猫舌用きゅうす

水車がまわって、熱いお茶をさましてくれる。

お茶をいただくとき、猫舌の人は熱くてすぐに飲むことができない。でも、このきゅうすなら安心。お茶を注ぐと水車がクルクルまわって、お茶を飲みやすい温度にさましてくれる。水車がまわるあたり、非常に趣きがあり、猫舌の、大事なお客さま用として最適。また、これでもまだ熱いという人のため、この先に鹿おどしをつけ、さらにぬるく、さらに趣きを増すタイプも検討中だ。（案・ユーモア発明クラブ）



二口きゅうす

左右両方の人に、手を返さなくてもお茶がいれられる。

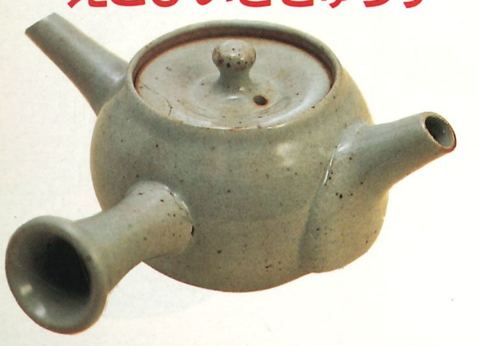
大勢にお茶をいれるときには、ひとつのきゅうすに左右ふたつの注ぎ口があるきゅうすが便利。左右両方の人に、いちいちきゅうすの向きをかえることなくいれられる。でも、片方の人には逆手で注ぐことになるから作法に反してしまうか。（案・林家木久蔵）



二口同時きゅうす

ふたりぶん同時に、平等にお茶がいれられるきゅうす。

お客さまがふたりいて、どちらも大切な方というとき、どちらの方から先にお茶をだせばいいのか。そんな難問は、ふたつ注ぎ口のあるきゅうすで解決。ふたりのお客さまに平等にお茶をいれてあげられる。（案・林家木久蔵）



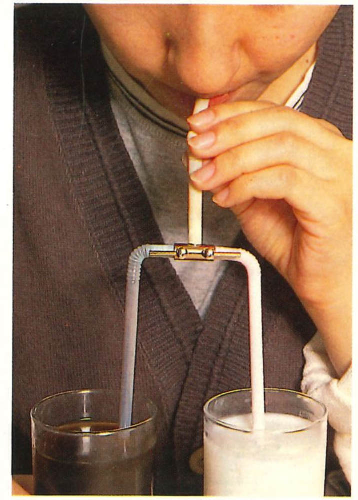
えこひいききゅうす

相手によってさりげなくお茶の量を変えられる。

イヤなお客さんにはお茶をだすのももったいない、というわけでこのきゅうすの登場。太さがちがうふたつの注ぎ口がついているから、細い方の注ぎ口を使えばお茶の量を少なくできる。（案・林家木久蔵）

カフェオレ用ストロー





飲みながら、コーヒーとミルクの分量が調節できる。

カフェオレの味にうるさい人にオススメ。ふたまたにわかれていて、それぞれバルブで流量が調節できるストローだ。コーヒーとミルクを別々のカップに入れておき、吸いこむ量を調節すれば、ひとロごとにカフェオレを好みの味で楽しめる。（案・増沢一子）

カップル用シュガースプーン

同時に砂糖を入れられる。

恋人のコーヒーに砂糖を入れてあげるのを喫茶店などで目にするけれど、どうせならいっしょに仲よく砂糖を入れようというのがこれ。ただし、入れたい砂糖の量がふたりでちがう場合やひとりでコーヒーを飲むときは使えないのが難点。（案・小川哲也）



砂糖つき使い捨てスプーン



砂糖とスプーンがドッキング。

スプーンに砂糖をのせ、オブラートで包んであるのでそのままカップに入れてかきまぜ、捨てられる便利もの。砂糖をたくさん入れる人は、このスプーンを何本も使わなければならないのがやや不便。（案・宮坂陽子）

TAIRA HARA

珍道具トークライブ



珍道具のなかに、大発明が隠されている。

はらたいらさん

ナンセンスさが珍道具のポイント。

「背中かき用Tシャツ」「臨時女子トイレ」「十徳ネクタイ」、それに「漬物用サンダル」……ぼくがおもしろいと思ったものは、ここではあげきれないほどいっぱいあるけれど、全体的にいうと、非常に身のまわりのものから攻めている傾向がありますね。日常のなにげないものから出るアイディアってのがいちばんだと思うけれど、使用頻度の多いいくつかのものにアイディアが集中しているでしょう。たとえば靴なんかは「強制換気靴」「外反母趾防止ハイヒール」とかいろいろあるし、傘なんかもたくさん出てますよね。で、アイディアがダブるというか、似たようなものもたくさんある。だからこういう本ができたら、





▲**携帯事務机**　これを首にかければどこででも仕事できる。（PART Ⅰ　132ページ）◀**2分の1ラケット**　（PART 2　200ページ）

珍道具を発想する人たちにとっては便利なんじゃないかな。なにか発想しても、これを見て似たものがあればやめちゃうか、それよりもっとちがう方向で……って考えられるでしょ。

珍道具を見て、ぼくがいちばんポイントを置くのはナンセンスさです。ナンセンスっていうのは、意味があっちゃいけない。意味なくしておかしいというものだから、たとえばナンセンス漫画というのは非常にむずかしいんですよ。見ただけでおもしろい、思わず笑ってしまうようなもの、よく日本人は「理屈抜きでおもしろい」っていういい方しますけれど、そういったものにかぎってちゃんと理屈があったりする（笑）。たぶん珍道具のナンセンスさっていうのは、無欲さからきているんじゃないですかね。この珍道具で特許取ってやろうとか、そういう人あまりいないんじゃないかな。無欲から出たアイディアだからこそおもしろいし、とんでもなくバカバカしいものが生まれるんでしょうね。

だって笑っちゃうものいっぱいありますよ。「万年割りばし」なんかネーミングからしておかしいですよね。パチンと割ってまた戻すという行為をなんべんも繰り返す。いくら割ったときの感じが好きだからといって、こんなものを持って何回も同じ動作をしてたら気持ち悪いですよ。



目薬用めがね　失敗なく目薬がさせる。（PART Ⅰ　42ページ）

「三日坊主用百年連用日記」。これなんかアイディアだけのおもしろさですよね。商品化しても売れないですもん。どうせ日記なんか買っても三日坊主で終わるんだから、1年3ページでいいっていう発想は、人間を皮肉っておもしろい。「携帯事務机」にしても、なんでわざわざこんなことまでして仕事しなきゃいけないのっていうバカバカしさがある反面、会社一筋でほかに趣味もない仕事人間たちを痛烈に皮肉ってますよね。

大発明も珍道具から生まれる。

ひとつだけ、これは実用になるかもしれないって思ったのが「目薬用めがね」。目薬さすのってなかなかむずかしくて、苦手な人も多いけど、これなら確実にさせますよね。でも目薬さすためにいちいちこんなものもって歩かなきゃいけない（笑）。そのへんを改良すれば、実用性のあるものになりますよ。特許も取



携帯駐車場　自分専用の駐車スペースを簡単につくれる（PART 2　18ページ）

れる(笑)。特許を取っちゃったら、珍道具ではなくなるという意見もあるけれど、はじめは珍道具として生まれたものが、だんだん改良していくうちに特許が取れるようなものになったら、こんなにすばらしいことはないじゃないですかね。だいたい大きな発明品というのは、こういうところからはじまるんです。実用的ではないけれどこんなものがあったらいいな、というふとした発想からだんだん改良を重ねて、すばらしいものができあがる。たとえば、傘なんかもそうだし、あれなんか折りたたみになるまで、相当な年月がかかってるでしょ。だから、こうやってくだらないと思って笑っているもののなかにも、あとあと革命的なすばらしい発明品になるものがあるかもしれない(笑)。

　馬鹿にできませんよね。だから読者の方には実用、非実用に関係なく、いろんな方面からアイディアだしてもらいたいですね。たとえば「携帯駐車場」「携帯横断歩道」みたいな反社会的なものでもいいんですよ。そういうものでも、もうちょっとアイディアにひねりを加えたら、もしかしたら実用的でみんなが喜ぶような商品になるかもしれない。ほんとうにそんなことになったらすばらしいことですよ。もっともっと理屈抜きにおもしろいアイディアを考えてほしいと思います。



PROFILE
はら・たいら

漫画家。テレビのクイズ解答者としても活躍中。日本珍道具学会名誉会員。

日本珍道具学会を知的遊びの場にしたい。

　日本珍道具学会ができることには、ぼくは大賛成。イギリスなんかだと、おもしろい団体がいっぱいあって、たとえば月の厚さが21センチしかないって主張している団体があるんです。もうすでに月の大きさなんかは物理的に実証されてるのに、その人たちは21センチだっていい張ってきかない。ほんとうにそんなことを思ってるわけはないけれど、主張することの無意味さ、つまりナンセンスを楽しんでいるんです。で、集まって酒飲みながら、どうやって21センチを実証するか、みんなで考えている。完全なナンセンスをおもしろがることは、とっても知的な遊びだと思うんですよね。日本人はまだ遊び心に欠けるというか、旅行とかお金をかける遊びでは楽しんでますけど、まだまだ知的な遊びの探求をしている人は少ない。だからこの日本珍道具学会も、知的遊びの場として、読者の方に楽しんでもらえればいいですね。

本文中の「臨時女子トイレ」「強制換気靴」「外反母趾防止ハイヒール」「携帯駐車場」はPART 2掲載です。(取材協力　新宿「どんちっち」)

エコロジー用品

気分だけ合成洗剤



海も川もけっして汚さない、究極の洗濯方法。

家庭で使っている合成洗剤が、川や海を汚し環境を破壊している、ということがクローズアップされてから、もうずいぶんになる。少しでも川や海を汚すのはよくないし、避けられるものなら避けたい。で、いちばんいいのは水だけで洗濯すること。でも、洗剤を入れないで洗濯機に水を注ぎ、洗濯物を放り込んでスイッチ・オンしても、ただ泡もたてずグルグルまわして水洗いしているだけ。これでは洗った気がしない、というのもごもっとも。なにかいい方法はないものか、ということで

が、この「気分だけ合成洗剤」。透明な半球形の容器のなかに、洗剤と水を密封してあるだけのものだけれども、これで問題がすべて解決するというからスゴイ。

使い方は、いたって簡単。まず容器をよく振る。すると、透明の大きなカプセルのなかがたちまち泡でいっぱいになる。これを、洗濯機のなかにプカプカと浮かべておけばOK。これなら、水洗いをしていても泡がいつもいっぱい浮かんでいるように見える。泡がたたなくて物足りない、といった寂しさ（?）はまったく感じない。その名のとおり、気分だけは合成洗剤を使っているつもりでいられるのだ。

もちろん、川や海、環境を汚す心配はまったくなし、というわけ。しかも、何回でも繰り返して使えるのも省資源、省エネ的でうれしい。もっとも洗濯機のふたを閉じて使うとぜんぜん意味がなくなる。（案・川上賢司）

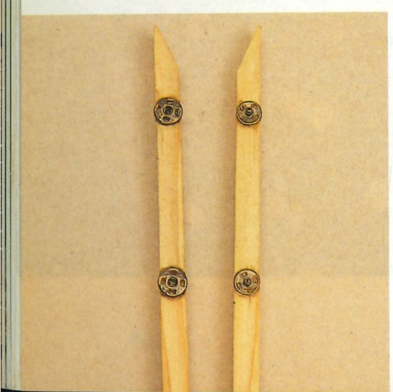




万年割りばし

もう、森林破壊の悪者といわれない。何度でも割って使える割りばし。

環境問題がひんぱんに取りあげられるにつれ、ほんとうは、そうでもないんだけど、環境破壊の悪者にされてしまった割りばし。でも、割りばしを割るときの、あのパキッという音と手ごたえ。この快感は、どんな高級な塗りばしでも味わえない。なにものにもかえがたい気持ちよさがある。そこで、おすすめしたいのが、この割りばし。スナップをはし1本ずつの内側につけたものだ。これで、パキッという快感が何度でも好きなだけ味わえる。（案・吉田昇）



4分の1花びん



1本の花が、4本に。お金とスペースの節約になる花びん。

インテリア雑誌にのっているように、たまには色とりどりの花を、たくさん部屋に飾ってみたい。ところが、生花はなにしろ高い。千円札を握りしめて花屋の店先に立っても、買えるのはせいぜい4、5本。

そこで、たった数本の花を豪華にしてくれる夢の花びんをお教えしましょう。それは、「後ろに90度の鏡をあててある4分の1しかない花びん」。1本の花が4本になるので、わずかしかない花がたちまち豪華になるというわけ。



4分の1しかないということは、置く場所も4分の1ですむということだから、スペースの節約にもなるし、日本の住宅事情にはまさにうってつけ。こんな、いいことずくめの花びんが、いままでどうしてなかったのか不思議なくらいだ。

さっそくだれかに見せたくなって、お友だちを呼んでティーパーティーでも開きたい。でも、テーブルの上に置いたら、鏡の裏側の人はどうなるかって？　そのときはこの花びんを4つ置けばいい。（案・飯塚保子）



手動扇風器

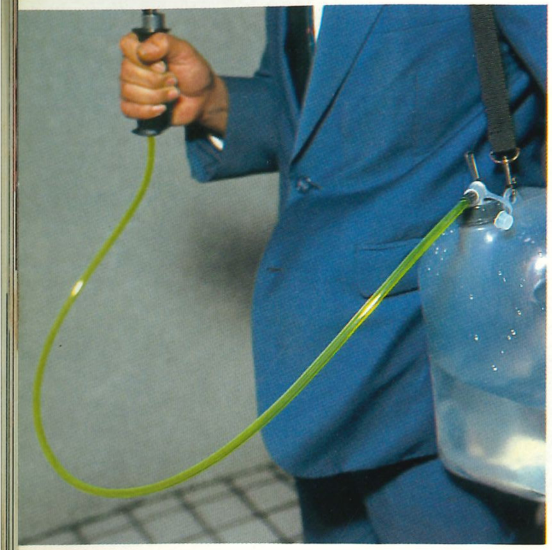
電気を使わずに涼むことができる扇風器。

暑い夏の日、風呂上がりのひとときは、扇風機はまさに必需品だけれど、電気を使いすぎると、電気代もかさむし、資源のムダづかいになってしまう。

そこで、徹底的な省エネタイプの扇風器が考案された。うちわでできた羽を人力でまわすようになっている。電気代も資源も節約できるし、自然の風だから、からだにだってこのほうがいい。デザインにこだわりたい、人とちがったものがほしいという人は、お好みの模様のうちわと取りかえれば、自分だけのオリジナル扇風器ができる。ただし、手動式だから、かえって汗をかいて暑くなってしまうのが難点だ。（案・林家木久蔵）

雨水集水傘





雨水も大切な資源。その有効利用を個人レベルで考えた傘。

資源のムダづかいが叫ばれるいま、雨水を役立てない法はないというわけで、雨水を有効利用するための画期的なシステム・雨水集水傘が考案された！　傘本体がおちょこ型になっていて、ここに落ちた雨水は傘の中心に集まる。そこから、中空の傘の柄を通って、ショルダー式タンクにたまる仕組み。傘をさす時間が長ければ長いほど雨水がたまるから、出かけるとき遠まわりするといっそう効果的。地球環境に貢献することになる。さらに有効に活用するために、街中に大きなタンクを設置して、雨水をみんなでそこに集めるようにすれば完璧。雨の日に、ただ歩いているだけで資源の有効利用に役立つというこの傘、個人でできる身近な環境運動になるし、ぜひ実行したい。みんなで持てば、かなり水資源を活用できる。

ただし、タンクは10リットル入りとかなり重い。強い意思と力こぶが必要である。（案・川上賢司）





腕砂時計

自動巻きでも手巻きでもないし、電池も使わずに動く腕時計。

よくよく考えてみれば、腕時計だって立派に環境破壊のもと。電池で動くものなら水銀電池を使っているし、電子回路は製造過程でフロンガスで洗浄している。だからといって腕時計をなくしてしまえというのはあまりにも短絡的。環境を破壊せずに腕時計を使いつづけるにはこれしかない。砂時計を腕時計にしてしまえばいい。これなら、電池や電子回路はいっさい不要。この世に引力のあるかぎり動きつづける。ただし、腕をいつも垂直にたらしていないと時間が狂ってしまう。環境を守るためには多少の不便は覚悟したい。（案・加藤弘）



クリーナースリッパ

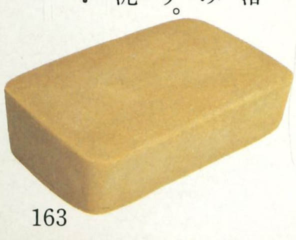
電気を使わずにカーペットの掃除ができる。

スリッパとカーペットクリーナーを合体させたクリーナースリッパ。このスリッパをはいて歩きまわるだけでカーペットのゴミがおもしろいように取れるからすごい。掃除機を使わなくてすむから省エネにもなる。だけど、ちょっと歩きづらいのが難点といえば難点かもしれない。（案・桜井ミツエ）

ねんど石けん

これで河川はきれい。

合成洗剤か？　石けんか？　の果てしない論争に終止符を打つものがついに登場。その名も100パーセントねんどでできたねんど石けん。みんなでこれを使えば、川や海を汚さなくてすむ。みがき砂というものがあるくらいだから、ねんどでも汚れが落ちるはず。じっさいに手を洗ってみると、けっこう汚れが落ちてしまう。ただ衣類の洗濯に使うと、たんに泥汚れがつくだけかもしれない。（案・関谷敦子）





ノンフロン空気ヘアスプレー





フロンもLPガスも使わない環境にやさしいヘアスプレー。

毎日、たくさんの人が愛用しているヘアスプレー。フロンガスがオゾン層を破壊するということで問題になり、LPガスの再登場となった。でも、これも、まったく環境に悪くないとは思えない。

それなら圧縮空気にしたらいいじゃないか、ということでできたのが、このスプレー缶。これなら、ふつうの空気を入れ、それをだすわけだから、からだに害を与えることはないし環境を破壊することもない。もちろん、髪にだってこのほうが健康的だ。



自転車の空気入れで空気を入れれば、すぐに使えるし、スプレー缶も何回でも使えるからむだにならない。じっさいの使用感もなかなかだ。ただ、ガス圧が低いため空気がなくなるのも早いから、そのたびに空気入れを使ってスコスコと空気を補給するのはちょっとたいへん。少し改善の余地がありそうだ。（案・川上賢司）



2分の1革靴

資源の節約、動物愛護の精神にのっとった革靴。

資源の節約や動物愛護がいわれ、毛皮もどうどうと身に着けてはいられないご時世。それなら、ビジネスマンがみんなはいている革靴もなんとかしたいもの。で、一見、ふつうの上質な革の靴。けれども、材料は半分ですむから、資源の節約になるし、犠牲になる動物の数も半分になるはず。おまけに、足がむれないから健康にもいい。

ただし、この靴を履いたら、ちょっとした気配りが必要。靴の構造上、足もとを横から見られたり、足を組んだりしたらまずい。つまり、いつも靴の正面を相手に見せていなければならないというわけ。これって、けっこう疲れるかもしれない。（案・藤沢隆信）



リングプルつきスプレー缶

使い切ったあとクギで穴をあける必要のないスプレー缶。



スプレー缶を使い切ったあとは、ガスを抜いておくのが正しいゴミのだし方。それを怠ったため、収集車のなかで爆発したなんて事故も発生している。このリングプルつきのスプレー缶だったらガス抜きも楽。缶の底にリングプルがついていて、使い終わって捨てるときに缶ジュースを開ける要領で引っ張ればOK、というわけ。（案・水野昭）

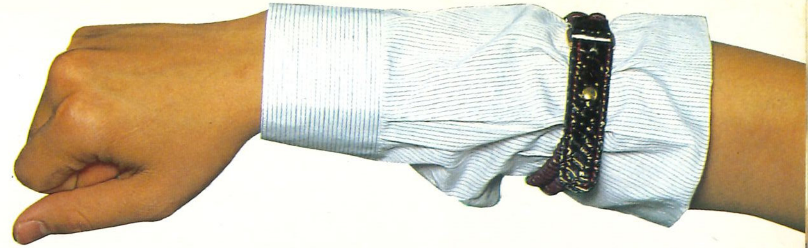
半分トイレットペーパー

紙の使用量が半分ですむ。



いくら省資源・省エネが声高に叫ばれていても、なくすことができないのが、人間の生理上、欠かすことのできないトイレットペーパー。そこで、幅を半分にしたトイレットペーパーの登場だ。これなら、ふだん使う半分の量ですむから、資源節約になる。だけど、紙を倍以上の長さ使えば意味がなくなる。でも、こればっかりは……。（案・吉田昇）







袖だけワイシャツ

着替えは袖を脱ぐだけ。省資源のワイシャツ。

毎日が背広姿のサラリーマンにとっては、洋服代もばかにならない。すぐに黒ずんだり、すり切れてダメになってしまうワイシャツなどは、この省エネ・省資源のおり、とてももったいない。そこで、袖だけしかないワイシャツは、いかが？ これをバンドで左右の腕に止め、背広をはおってしまう。これなら、一見、ふつうのワイシャツを着ているのとまったく変わらない。それでいて、材料はふつうのワイシャツよりも大幅に節約できる。また、20着ぶんくらいまとめて洗濯できるので、そのぶん河川を汚さなくてすむし、経済的だ。でも、袖口はこれでいいけれど、襟と胸の部分はどうすればいいだろう。（案・白坂幹治）





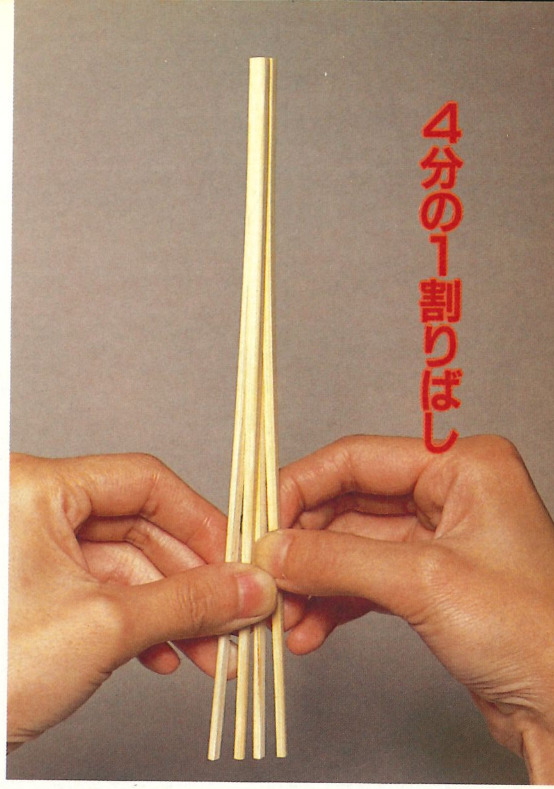
森林浴マスク

マスクをかぶれば、部屋にいながら森林浴ができる。

おいしい空気を吸いた〜い！ こんな願いも、都会ではままならないのが現実。思い切り、というわけにはいかないかもしれないが、このマスクなら、そんな望みがかなえられそう。

仕掛けは、ご覧のとおりとても簡単。吐きだした二酸化炭素は植物がしっかり浄化してくれ、きれいな空気が吸える。とくにスギなどの花粉でお悩みの方は、花粉の飛来する時期になったら、さっそく試してみては？ 欲をいえば、もう少しスマートになればいいのだけど。（案・目黒由美）



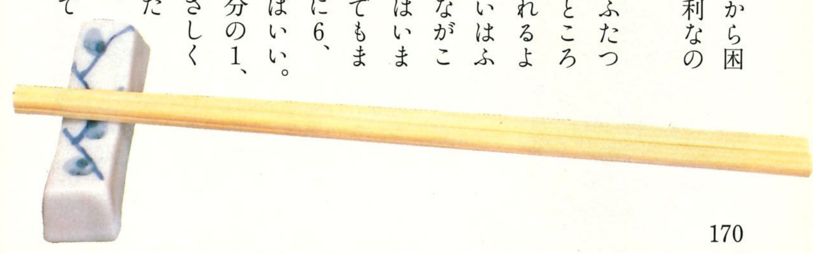


4分の1割りばし

資源をできるだけムダにしない割りばしの決定版。

　環境問題がさかんにいわれるようになってから、すっかり悪者になってしまった割りばし。かぎりある資源だからなるべく消費しないですめば、それに越したことはないけれど、割りばしは、使う必要にせまられるときがあるから困ってしまう。そんなときに便利なのが、この4分の1割りばし。

　ふつう割りばしは、1本をふたつにパキッと割って使うもの。ところが、これは、1本が4つに割れるようになっている。2回、あるいはふたりぶんになるわけだ。みんながこれを使えば割りばしの使用量はいままでの半分になるはず。それでもまだ気がひけるようなら、さらに6、8、10本と割れるようにすればいい。そうすると割りばしの使用量は3分の1、4分の1……とますます環境にやさしくなるけれども、しまいには竹串みたいに細くなってしまう。その場合、実用に耐えうるかどうかはさだかではない。(案・川上賢司)





省資源マッチ

このマッチを使えば、森林破壊が減るかもしれない。



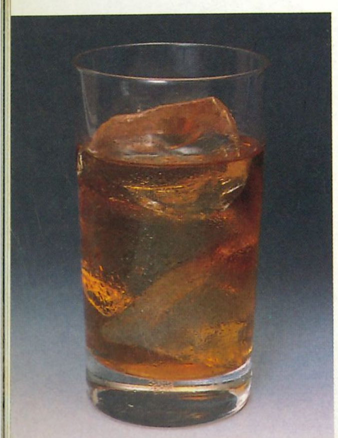
　マッチ1本といえども大切な資源。このマッチ、ご覧のとおり、ふつうの5分の2の長さだ。1箱にはいる本数も多いから、箱の材料の資源節約にもひと役買っている。エコロジストを自認するヘビースモーカー(?)の方には、ぜひこのマッチの携帯をおすすめしたい。ただ、使うときはやけどの覚悟がいる。(案・唐木浩子)

万年氷グラス

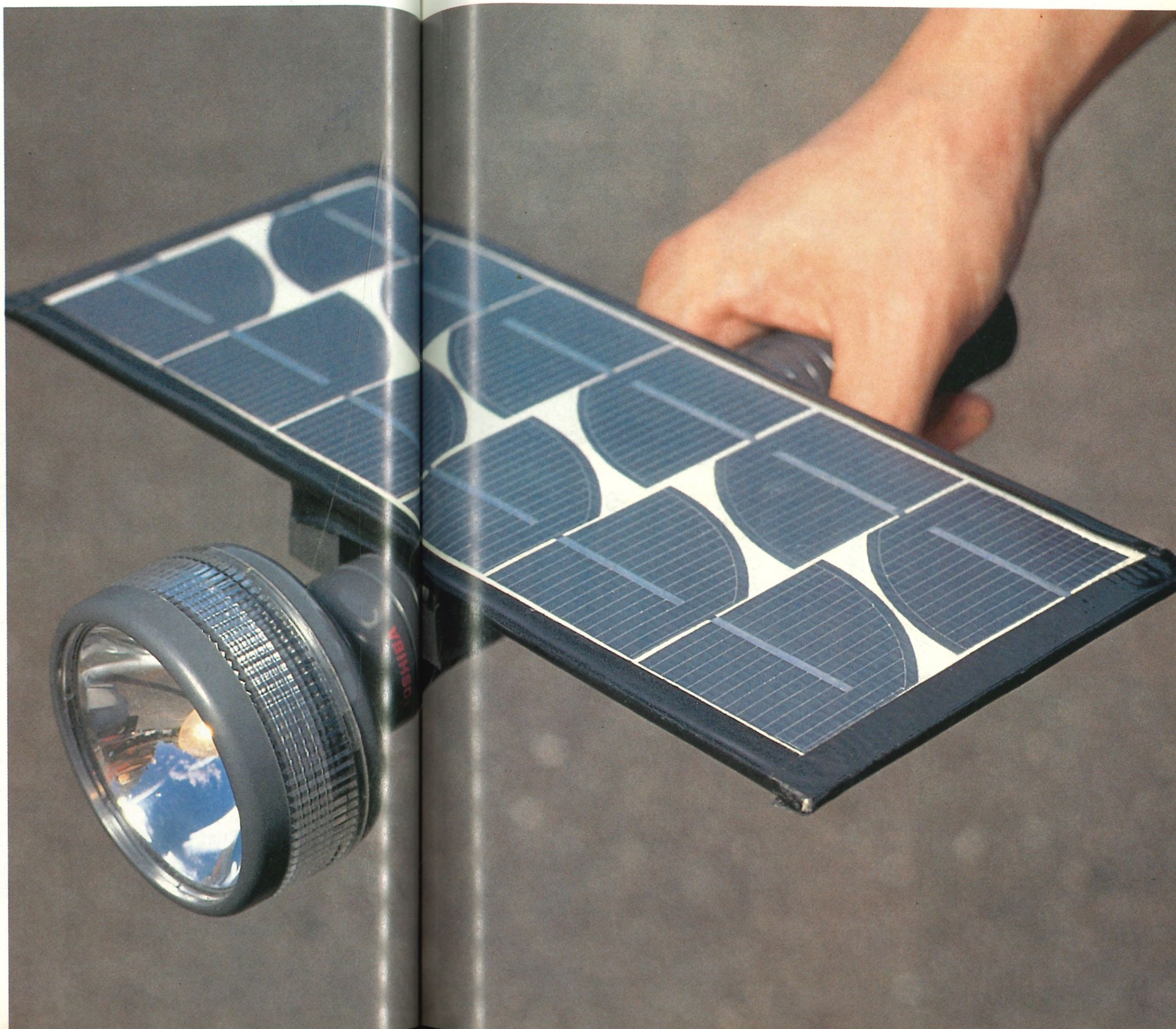
水資源を節約できる万年氷。

　なかにはいっているのは、一見、氷のようだけれど、じつはガラスのかたまり。この氷もどきを冷凍庫でキーンと冷やしておき、ロックグラスに入れれば、本物の氷とまったく同じ。これなら何回でも使えるから氷をムダにすることはないし、お酒が薄くならないという利点もある。意味があるかどうかはべつにしてロックのふりをしてストレートを飲むこともできる。
(案・須田春二)





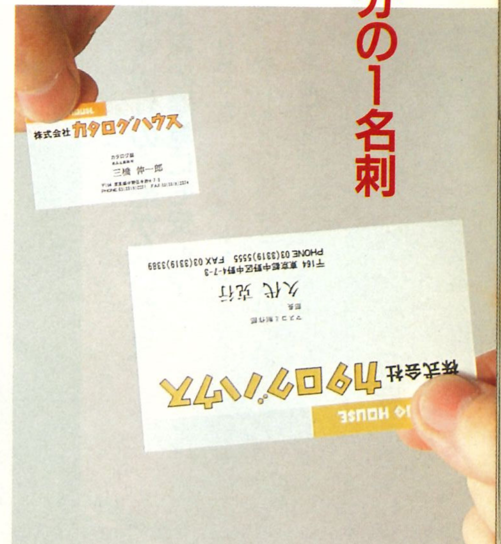
ソーラー懐中電灯



電池切れの心配がないから、不意の停電にも安心？

台風や雷、電気のトラブルなど、停電というのは、あるとき突然起こるもの。そんなとき懐中電灯が電池切れ！　だったら困りもの。そこで、この懐中電灯。6ボルト・500ミリワットという強力な太陽電池がついているので、乾電池はいらないし、充電の必要もない。だから、電池切れの心配はまったくない。使用感はなかなかのもので、太陽光を集めて、省エネ、省資源を形にしたようなものだ。ちゃんと点灯してくれる。これなら、どんな暗がりも安心……といいたいところだけれど、この懐中電灯、明るいところでないと使えないのが、唯一の欠点だ。（案・藤見秀剛）

4分の1名刺



従来の4分の1の材料でつくれる名刺。

日本人がやたらとばらまく名刺。この調子だと名刺でも「森林資源をムダづかいしている！」と国際世論でたたかれかねない。この名刺、サイズはふつうの4分の1だから、紙の使用量は4分の1ですむ。さらに、16分の1、64分の1と、小さくしていけば後ろ指さされることもない。ただし虫めがねが必要になってくる。（案・末岡美砂子）

万年紙コップ

森林保護派の人はこの紙コップ。

紙コップだって森林資源を消費しているから、なんとかしたい。その点、この紙コップなら何回も使えるから、それほど良心はいたまない。使い方もじつに簡単。紙コップのなかに料理用のラップをしいて飲み物を入れるだけ。ラップをとりかえて何度も使用できる。ただ、この方法だと、コップはいいけどラップのほうが使い捨てになってしまうというのが唯一の難点だ。（案・山岡信行）





装身具

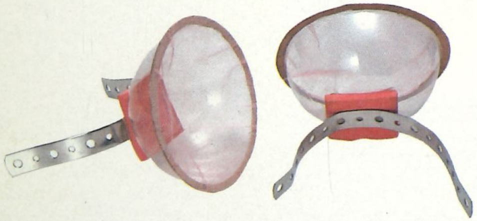
イヤリングキャッチネット



外出先でイヤリングを落とす心配がなくなる。

耳もとにゆらゆら揺れるイヤリングは、女性にとって大切なアクセサリーのひとつ。ところが、歩いているうちにどこかに落としてしまい、家に帰ってから気づいてガッカリ、なんてことがある。

でも、これがあればもう安心。万が一大事なイヤリングが耳からはずれてしまっても、肩にセットしたネットがしっかり受け止めてくれる。ファッション性も抜群？　これでもう、思い切り激しく踊ってもイヤリングを落とす心配はなくなる。（案・畑迫景子）



前方後方めがね

人類の長年の夢が実現！
前後を同時に見ることができる。

道を歩いていたら急に後ろから自動車がきてビックリ。なんて経験はだれにもよくあるはず。そんな危険から身を守るには、このめがねをかければ大丈夫。まるでカメレオンみたいに右目で前方を、左目で後方を同時に見ることができる。

歩いているときには、後ろからくる自転車や自動車を事前に察知、すばやい対応がとれる。自動車を運転しているときも、後方のパトカーや白バイにもすぐに気づくから、スピード違反でつかまる心配もない。万一刑事に尾行されるはめになっても安心。このめがねをかけるだけで、まるで武芸の達人のようにスキのない人間になれるのだ。

けれども、試してみればすぐわかるが、人間は右目と左目で同時にそれぞれべつのものを見ることができない。だから、このめがねを使うときは、前を見るときには左目をつむり、後ろを見るときには右目をつむらなくてはならない。この点が不便といえないこともない。（案・松井博司）







遠近両用めがね

遠くのものも、小さなものも どちらも同時にはっきり見える。



近眼と老眼をひとつにした遠近用のめがねというのがあるが、これはそんなものじゃない。まさに究極の遠近両用めがね。なんと、右目に虫めがね、左目に望遠鏡がついているのだ。これさえあれば、遠くの景色、小さな文字、どちらもクッキリ鮮やかに見ることができる。

たとえば、タクシーを待ちながら文庫本など小さな活字の本を読んでいるときなど、すごく重宝。細かい文字を読みながら、遠くに見えてくるタクシーを探すことができる。地図と遠くの目印を見くらべながら、歩くなんていうのもお手のものだ。

ただし、人間は右目と左目で同時にちがうものを見ることが生理上できない。だから、176ページの前方後方めがねと同様、右目と左目に交互に意識を集中させないといけないのがなんともむずかしい。（案・川上賢司）



これをかけるだけでたちまち3倍話せるようになる。

世の中には口ベタで、どうしても他人と面と向かって話すのが苦手という人がたくさんいる。現代の科学でもなぜ口べたなのか？ なぜ無口なのか？ なぜ他人と面と向かって話すことにとまどいを覚えるのか？ などは解明されていない。けれど、原因はわからずとも、無口な人でもたちまちおしゃべりになる方法が発見された。それが、「目は口ほどにものをいう」ということわざに注目し、開発されたこの無口人間用めがね。

　これをかければ、どんな恥ずかしがり屋さんでも、寡黙な人でもたちまちふつうの人の3倍話せるようになる！ 効果はそれだけではない。このめがねをかけていると、なんと相手が逆に無口になってしまう場合がしばしば発生するのだ。その場合、相手は必死に笑いをこらえているか、変な人だと思って警戒しているかのどちらかだと推測される。効果が大きい反面、副作用も若干ある。このめがねをかけて人前に出たあと、めがねをかけたまま鏡を見るのはたいへんな危険がともなう。あまりの恥ずかしさのためか、いままで以上に無口になってしまう人が非常に多い。（案・谷合純子）



無口人間用めがね





成金ガマロ

中身が3倍に増えて、少しのあいだだけどリッチな気分になれるサイフ。

財布の中身を少しでも多く見せたい。そんな願いをかなえるのが、この内側が総鏡張りのガマロだ。千円札1枚しかはいっていなくても、両側の鏡に映って3千円に見えるというわけ。1万円札なら、なんと3万円になるから、とてもリッチな気分になれる。ただ、出ていくお金も3倍で、あっという間になくなってしまうのがなんとも残念。（案・中山容子）

金太郎小銭入れ

小銭を種類別に収納できるから、レジでのお勘定がラクラク。



これ、よだれかけでも、金太郎の衣装でもない。腹あてがコインの収納袋になっているのだ。透明なポケットが1円、5円、10円……と、小銭の種類のぶんだけ用意されていて、どこに何円玉がはいっているかがわかるようになっている。恥ずかしささえ我慢すれば意外と便利かも。（案・金谷功）

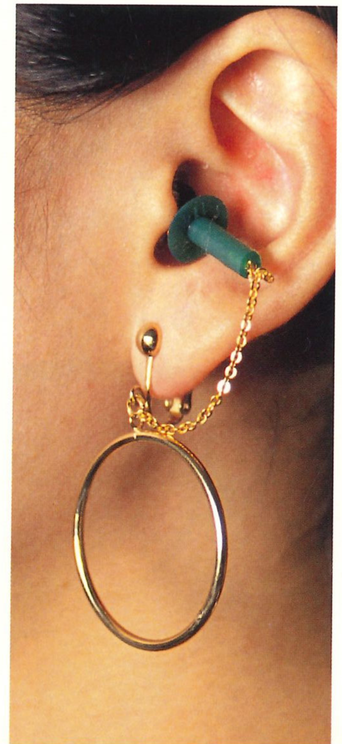


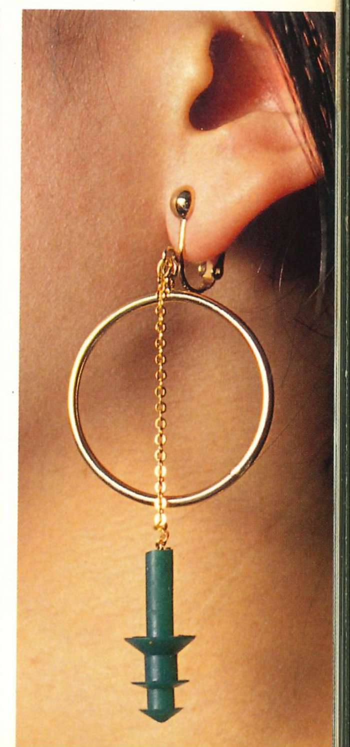
耳栓イヤリング

おしゃれなイヤリングが耳栓に早がわり。



金色のリングにグリーンの飾りを配した、おしゃれなイヤリング。これが、なかなかすごい機能をもっている。なんと、これ、耳栓になるのだ。だれかにガミガミいわれてうるさいなと思うときや電車のなかでとなりの人のヘッドフォンステレオのシャカシャカという音が気になるとき、グリーンの飾りの部分をスッと耳へ差し込んでしまえばOK。たちまち静寂が訪れ、うるさいこごとや騒音と、もののみごとにサヨナラできる。しかもこのイヤリング、だれにも耳栓とは気づかれず、スマートにさりげなく（？）雑音をシャットアウトするとあって、人気が出ること間違いなし。うるさい先生から逃げだしたい学生用や、うるさい上司をもつ男性用もぜひ用意したい。（案・広田みよ子）





鏡つきヘアドライヤー





好きな場所で、自由にヘアスタイリングができる。

ドライヤーと鏡を一体化。鏡のないところでも使用できる画期的ドライヤーだ。鏡の角度は自由に調節できるので、ドレッサーの前で使えば合わせ鏡としても使える。

ただこのドライヤー、かなり重いうえ、ドライヤーを動かすと鏡も動いてしまう。かといってドライヤーを動かさないでいると頭をやけどする。そのへんをわかったうえでお使いいただきたい。（案・笛木祥幸）

鏡つき扇風機



涼みながらヘアスタイリングもできてしまう扇風機。

暑い夏、お風呂からあがったあと、めんどうなのがヘアスタイリング。すぐにでも扇風機の前に直行して涼しい風にあたっていたいのに、鏡の前で髪を乾かさなければならないのは、けっこうたいへん。それなら、扇風機に鏡をつけてしまえばいい、という大胆な発想のもとにできた意欲作がこれ。ドッカリ腰をすえて、からだ全体涼しい風にあたりながらスタイリングができるのだから極楽〱。両手が自由に使えるのも、ありがたい。ただ、温風のドライヤーは使えないけれども不便というほどのことはない。（案・太田洋子）





厚化粧用コテ



化粧のノリが悪いときでも簡単に厚化粧ができる。

鏡をのぞきこむと、なんだかきょうは化粧のノリがあまりよくない。ファンデーションもムラになってしまいそうだし、困ったワ……。

そんなときはイライラせずに、この化粧用の小さなコテをどうぞ。壁にモルタルを塗る要領で、ていねいに、まんべんなく化粧品で固めていけば、塗った壁のように完璧な仕上がりになる。これでより美しくなれるのだからいくら化粧品をつかっても惜しくない。ただし、あまり厚く塗りすぎると、知らないあいだに顔にひびがはいったり、大口をあけて笑ったときに化粧が音をたてて崩れかねないから気をつけたい。(案・岩山真貴子)

外出先つけ替えマニキュア





10秒で塗り替え可能なマニキュア。

マニキュアは忙しいときなど塗ってから乾くまでに時間がかかるのが悩みの種。ところがこの外出先つけ替えマニキュアは、塗り替え（つまりつけ替え）が思いのまま。なぜ、こんな便利なもの、いままでなかったのだろう？(案・志田敦子)

リップスタンプ





あっという間に口紅を塗ることができる。

いそいでお化粧していると、口紅がはみだしてよけいに時間がかかったりする。そんなときはこのリップスタンプ。前もってスタンプに口紅を塗っておき、そのあとくちびるにポンと押すだけ、1秒とかからない。でも、スタンプに口紅を塗るのに時間がかかってしまうのが欠点だ。（案・影山達二）



『マナー』腕組み練習器

恥ずかしがりやの女性でも好きなだけ男性と腕を組んで歩けるのがうれしい。

町なかで腕を組んで歩くカップルやご夫婦を目にして「うらやましいけれど、自分からはやっぱり恥ずかしくてできない」とお思いの淑女の方々、この腕組み練習器で練習すれば大丈夫。

服につくりものの腕が1本ついていて、これを練習用に使う。これなら、腕を組んでいて手が汗ばんだり、震えてしまったりしても気にする必要なし。慣れてきたら、手をにぎったり、腕をちょこんとつねったり……なんていう応用編もマスターできるという親切設計。パートナーのほうも、腕を組みながら両手が自由に使えるという特典があるのだから、遠慮なく好きなだけたっぷり腕を組んでいただいて、コツをつかんだらほんとの腕組みに挑戦すればいい。

内気な彼や旦那さまのために男性用の練習器も計画中だ。そうすればふたりとも極端な恥ずかしがり屋さんのカップルは、腕組み練習器どうしで腕を組むことからはじめることができる。（案・佐久間章）





長電話防止器

街角や家庭での長電話の問題は、これですべて解決できる。

街角や駅などで、急いで電話をかけたいというとき、ほんとうにイライラするのが長電話。そこで、長電話を防ぐために、公衆電話の受話器にウォーターアレイをつけてみた。これなら、よほどの力持ちでないかぎり、腕がくたびれてしまって長電話がしたくてもできなくなるという次第。それでも無理して電話をつづけていると腕に筋肉がついて太くなってしまうので、女性にはとくに効果的だ。アレイのなかの水の量を変えることにより、5キロなら3分、10キロなら30秒という具合に通話可能時間を調節することも可能だ。



家庭の電話機用のものもあるから、子供の長電話のおかげでいつも請求書を見るのが怖い、というお父さん、お母さん、採用を検討してみては？（案・吉田武夫）



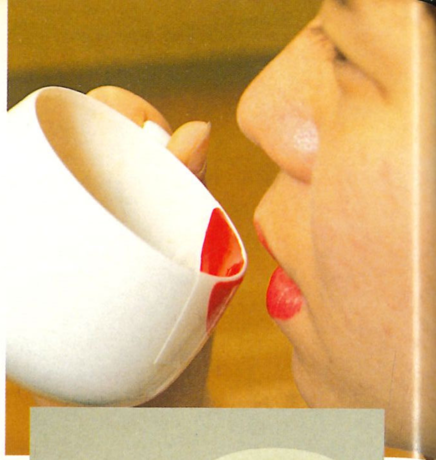
チャックつきくちびる

口を禍（わざわい）の門にしないために、ぜひ、ひとつほしい。

だれだって、井戸端会議で、PTAで、あるいはスーパーの店先で、つい口から出てしまった、よけいなひとことに後悔したりすることがある。そこで、そんな自己嫌悪をなくすために、きょうからでもさっそく用意したいのが、このチャックのついたくちびる。これを装着していればよけいなひとことをグッとこらえることができる。押し黙っているばかりでは、あいそがないと思われてしまうから、ときにはこのチャックをあけて、笑ってゴマかすなんていう手も使える。（案・末岡美砂子）

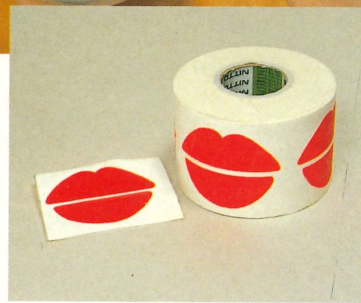


口紅シール



カップに口紅をつけずにお茶がいただける。

人前でコーヒーや紅茶などを飲むときに、いつも気になるのがカップについてしまう口紅。白い器に赤い口紅がベッタリ、というのは女性のマナーとしてなんとしても避けたい。そこでこの口紅を塗ったシールをさっとカップに貼るだけでそんな問題も解決。飲み終わったらシールをはがすだけ。カップの飲み口はまっ白いままだ。（案・久保田博子）



女性用コーヒーカップ

カップに口紅がつくことを気にせず、おいしくお茶をいただく法パート2。

お茶をいただくとき、カップについてしまう口紅の問題を解決する方法をもうひとつご紹介。このカップ、口をつける部分を赤く塗ってあるので口紅がついてもわからない。だから、口紅がカップにつくのを気にせずに、お茶を飲み干すことができる。口紅シールは貼るのがめんどくさい、というものぐさな方はこちらをどうぞ。（案・小寺啓子）



足くずれ矯正座ぶとんカバー



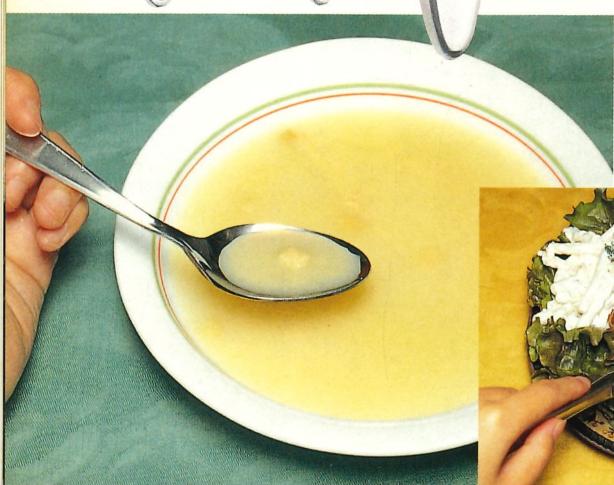


正座が苦手な人も、これに座れば絶対に足が崩れない。

正座するのが、どうも苦手という人は意外に多い。あらたまった席などで正座しなければならないときなども、はじめのうちはどうにか我慢できるけれど、時間がたつにつれてだんだんと足が横に出てきて横座りになってしまったりする。

そんなとき、このカバーを持参して座れば大丈夫。なにせ、腰をおろした自分のお尻のまわりには剣山みたいなクギの山がビッシリ。つい、気がゆるんで足を崩そうものなら、釘がささってたいへんなめにあう。正座をつづけるか、立ち上がるかしか選択の道はないのだ。足がしびれた状態で立ち上がるのはたいへん危険なので座りつづけるしかない。これ、お見合い用にプレゼントすれば、たいへん喜ばれる一品だ。(案・坂本智子)







左きき矯正スプーン・フォーク

左ききをなおしたい人用のセット。

左ききを矯正する必要はないけれど、どうしてもなおしたいと思っている人は、ぜひ、このスプーンとフォーク、ナイフを使ってみてほしい。左側にグニャリと曲がったかたちがミソで、なるほど左手で持ったのでは、なかなか食べるのはむずかしい。

また、逆に右側に曲がったものをつくれば、なんと右ききを左ききに矯正することもできる。お子さまをサウスポーに育てたい人は試してみては?(案・清水秀子)



姿勢矯正椅子

だれでもお行儀よく座れる。

椅子に座っていると、つい足を組んだりブラブラさせたりしてお行儀が悪くなってしまう人には、ぜひこの椅子がオススメ。

脚部が半球型になっているので、きちんと座っていないと、前後、左右、どちらにでもすぐに転んでしまう。転ばないようにバランスをとっているうちに、自然にお行儀よくなるというわけ。ただ、バランスを取るのに夢中になって、肝心の勉強や仕事のほうがちっともはかどらないかもしれない。(案・笛木祥幸)



ポカ口告知器

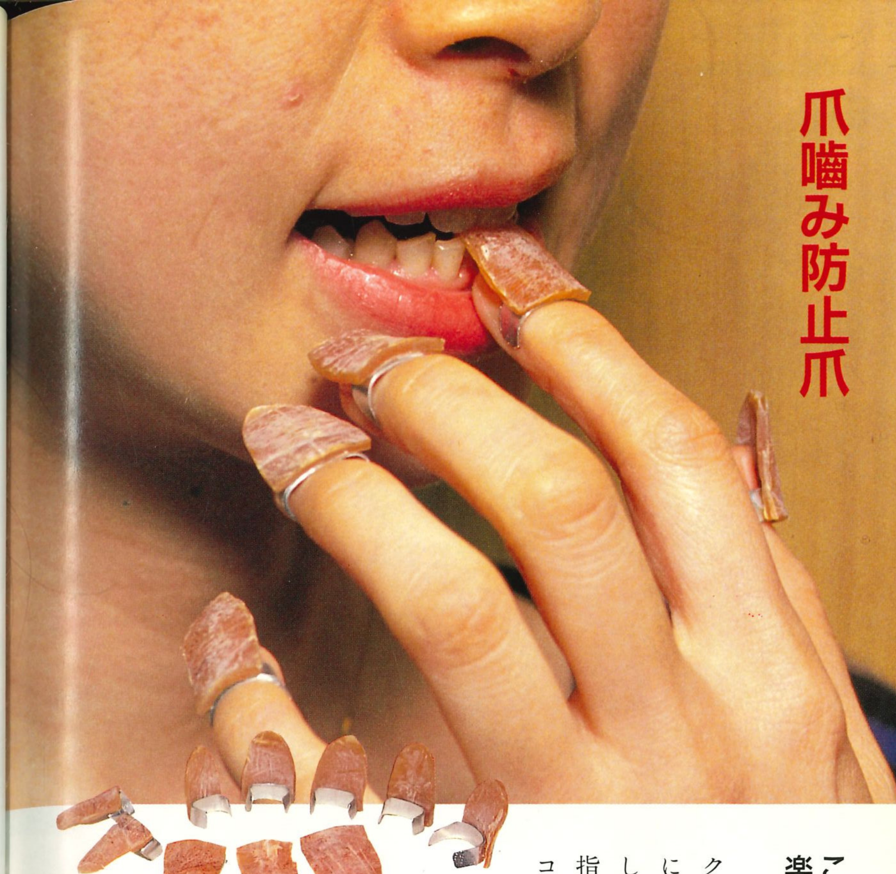
大口を開けるクセをなおす。

たとえば、テレビに夢中になっているときなど、知らないうちに大きな口をポカンと開けていた、なんてことがよくある。気がつけばまだいいものの、だれかに注意されたときの、なんともいえないバツの悪さ。それならば、というのでこの発明。ポカ口を開くと、マイクロスイッチがはいり、耳もとでメロディーが軽やかに流れて知らせてくれるというもの。もちろん、あくびも感知してくれる。

（案・新明善二）



爪噛み防止爪



これで、爪を噛むクセを楽しくなおせる。

大人になっても、どうしても爪を噛むクセがなおらなくて困っている人。とくに女性の場合はけっこう深刻な悩みかもしれない。きれいなマニキュアを塗った指も、爪に歯形がいっぱいついてデコボコじゃ、やっぱり、ちょっと、恥ずかしい。そこで、爪を噛むのをやめたい人におすすめしたいのがこれ。スルメでできているから、これを噛んでいれば爪を傷つけないですむし、おいしいのがうれしい。スルメは、もともと噛むものだから、人前で噛んでも恥ずかしいことはない。これなら、使っているうちに、自然に爪を噛むクセもなくなる。

（案・吉田希／五藤克子）



ほおづえ防止手袋

ほおづえをつけないようにしてくれる手袋。

テーブルでテレビを見ながら、ついほおづえをついてしまう。そんなクセがついてしまったら、アゴは出るし背中は丸まるしで、いいことなし。そんな人は、さっそく3時のテレビを見ながらのお茶タイムには、この針のついた特殊手袋をはめてみよう。うっかり、ほおづえをついてしまったら、どうなるかは想像つくだろう。（案・水野都）





めん類用はし　突起がたくさん出ているので簡単にめんがつまめる。ただし食べにくい。

1万通を超すアイディアが、この本に凝縮。どしどし応募して日本珍道具学会に入ろう！

日本珍道具学会　会長　川上賢司

まさか、このような企画が単行本にまでなるとは思わなかった。7年前、『通販生活』という、こだわり商品ばかりを集めた通信販売の雑誌に、「ユーモア発明クラブ」の作品を紹介したのがはじまりだった。これが読者に好評で、すぐに編集部でも作品をつくるようになった。これが大受け。『通販生活』の編集部には読者からびっくりするほどの反響が殺到した。なかには「気持ち悪いからやめてほしい」とか「こんなものにページを費やすのはもったいない」という声もあったが、ほとんどの人は「おもしろいからもっとつづけてほしい」「通販生活でいちばん最初に見るのがこのページです」などというれしい声だった。

そこで編集部では、これは一大事と急きょ珍道具のプロジェクトを編成。『通販生活』の読者からもアイディアを募集し、年に一回、珍道具大賞をもうけるまでになった。

そして、今度はこの単行本。これは『通販生活』の読者が生み出した本だと



「おもしろ珍道具」が連載されている『通販生活』。

いってもいいと思う。お寄せいただいた珍道具のアイディアも、過去6年間で1万通を超え、作品化した珍道具はおよそ300点。珍道具のファン数はというと、『通販生活』の発行部数から考えても、ゆうに100万人は超えるだろう。

そこで、これまでにご協力をいただいたひとたちの功績をたたえ、また珍道具のこれからの発展のためにも、この本の出版を機会に「日本珍道具学会」なるものを設立することにした。そして、当初からこの企画を進めてきた私が会長をつとめさせていただくことになった。「珍道具学会」の詳細については、またべつの機会に述べさせていただくとして、入会規約では、アイディアをお寄せくださった方はすべて準会員、またそのアイディアが採用され、作品化までにいたった方を正会員とさせていただこうと思っている。入会希望の方は、正会員めざしてどしどしアイディアをお寄せいただきたい。今後は私の力の及ぶかぎり、この珍道具を世の中に浸透させていくつもりだ。すでにその波はみえはじめ、テレビ、新聞などのメディアでもいくつかの珍道具が紹介された。海外からの問い合わせもきており、先にはアメリカのテレビ番組で紹介され、「こんな無駄なことにエネルギーを費やす暇が、日本人にもあったのか」と働き蜂と呼ばれる日本人のマイナスイメージが珍道具によって少しは変わった。

通常はハガキによるイラストでアイディアを募集。それを日本珍道具学会で作品化しているが、もちろん自信のある方は自分で製作した珍道具を送っていただいてもけっこう。さあ、いますぐアイディアを投稿して珍道具学会に入会しよう。目指せ正会員！　なお、もっといろんな珍道具をみてアイディアの参考にしたいという人は、本書と同時発売の続編「パート2」も合わせてどうぞ。

日本珍道具学会に入会しよう！

『通販生活』で大好評連載中の「おもしろ珍道具」に、珍道具のアイディアをご応募いただいた方が日本珍道具学会準会員、採用され、編集部で作品化した方が正会員となります。また、採用されたなかから珍道具大賞を選ぶ『珍道具コンクール』を年一回行っています。

●応募方法　ハガキか封書に、作品の簡単なイラストと説明、〒、住所、氏名、年齢、職業、☎を明記のうえ　〒151　**東京都渋谷区千駄ケ谷3-13-22-509　「日本珍道具学会　珍道具コンクール係」**まで。

『通販生活』購読申し込みは、ハガキの裏面に、①珍道具係、②最新号より1年分4冊、と記入し、③〒・住所(フリガナ)、④氏名(フリガナ)、⑤年齢・職業、⑥電話番号、⑦生年月日を明記のうえ　〒164-10　**東京都中野区中央4-54-11　カタログハウス『通販生活』珍道具係**まで。購読料は1年分600円(4冊)。『通販生活』とじ込みの振替用紙でお支払いください。

珍道具十箇条

一、**実用になってはいけない**

これが珍道具の世界にとっていちばん大切なコンセプト。これが理解できなければ、珍道具を見ても笑えない。

二、**機能をもっていなければいけない**

いくら実用にならないとはいっても、機能がなくてはだめ。なぜならこれはあくまでも、道具でなくてはいけないからだ。

三、**アナーキーでないといけない**

珍道具は、なにものにも束縛されない、自由なものでなければならない。保守的な発想から珍道具は生まれない。

四、**暮しの道具であること**

たとえば、専門家が使う専用工具であったり、コンピュータテクノロジーを駆使した、一般の人たちが使えない道具は珍道具ではない。あくまでも日用品でなくてはいけない。

五、**市販されていてはいけない**

現在商品化され売られているものは、すべて実用品とみなし、珍道具とは認めない。

六、**ユーモアを目的としてはいけない**

笑いを目的としたものは珍道具として認めない。笑いは、結果としてあとからついてくるものである。

七、**ブラックユーモアはいけない**

プロパガンダとして使ってはいけない。しつこいようだが、あくまでも道具であること。ただし、機能追求の結果、ブラックにたどりついてしまった場合はしょうがないものとする。

八、**下ネタはご法度**

これは学会の独断と偏見で決めさせていただいた。あくまでも、紳士淑女の知的遊戯の場として遊んでいただきたい。

九、**金儲けは厳禁**

特許申請予定品は、特許庁特許許可局許可局区内へどうぞ。ただし、どうしても商品化したい人には相談に応じる。

十、**インターナショナルであること**

早い話、理屈がいらず、知識もいらず、説明不要のもの。老若男女、職業、国籍を問わずだれもがおもしろがれるもの。

一九九二年一月一日

日本珍道具学会
会長　川上賢司

仰天 珍道具事典　PART 1

1992年1月13日　第一版 第一刷発行
1992年3月6日　第二版第五刷発行

日本珍道具学会 編

発行者　斎藤　駿

発行所　株式会社カタログハウス
東京都中野区中央4-54-11
郵便番号　164-10
電話　03(3319)9211
振替口座　東京1-655403

印刷所　凸版印刷株式会社

乱丁、落丁はお取りかえいたします。

© Nihon Chindougu-gakkai 1992 Printed in Japan

ISBN4-905943-01-9